京城日報

本紙定價　毎號一部金五錢　前金一ケ月金一圓三十錢　▲三ケ月同三圓九十錢▲六ケ月同七圓五十錢　郵税代用一割增
廣告料金　五號十六字詰一行金一圓　同特別二圓六十錢▲四號十字詰同
發行兼編輯人　泥谷良次郎
印刷人　小川三之介
發行所　京城太平通一丁目　合資會社京城日報社
電話長六千九番、長六千九番二　振替京城三〇〇番

赤化への第一歩（一）
寒心すべき英國現狀
シービーホークス

『吾人は常に向上を計らねばならぬ。吾人の中なる神性を撫育し、猿の狡猾な資質や虎狼の如き慘忍性は之を絶滅せしむべく不絶努力する事が必要である』

テニスンの言によれば之が教育の爲である。然るに現在英國勞働者の間には之れと全然反對の教育を其子女に授けて居るものが多い。而もその教育機關は濶遠なる計畫の下になり充分補助費を或る方面より得て居るのである。教育方法は未だ學齡に達せざる幼兒の頭に漸漸的に共產主義赤化思想を吹込み、青年に達する迄には最も激烈なる革命派と成すにある。

『ピーさん、貴女の御子さんは日曜學校へ出て居ますか平常？』

『ハア毎日曜行つて居ます』

『では何處の日曜學校へ？』

『ハア、二十四番地の彼の何でも迂散學校とかーエーと、さうく無產者學校ですよ。ね、彼の赤い旗の出て居る』

『然し御夫人彼れは革命主義の學校だが、知らん事はないでせう』

『そりや知つてます、旦那、けれど、何しろ教會へ行くよりは近し、革命と云つたつて別に子供には悪い事もありやしませんよ。それに何時いつても菓子をポケット一杯つめて呉れる。小供は日曜には彼所へ行くのが樂しみなのですよ。先生方だつて悪い人ぢやありませんよ親切で考へが深い方で』

斯う云つて面白い、然し一寸抜けた所のあるピーと云ふ勞働者の妻君が小供達を日曜毎に其村のプロレタリヤ學校へ出して居る事實を告白した。之はマーブルアークの町から百哩もはなれて居ない村の話であるが英國には斯くの如く赤化運動の網が國々の重要工業都市全般に亘り縱横に張られてある。

此のピーと云ふ妻君と其子供の話は幾百幾千と云ふ事實の一例に過ぎない。自分は留意して各都市の貧民窟を觀察し其教育狀態を研究した結果、彼等の小供とプロレタリヤ學校とについて左の事實を發見した。之れは英國内の所謂共產黨の者が不屈不撓の努力を持つて八方に伸ばした魔の手である。

プロレタリヤ學校の組織

此の學校は英國共產黨宣傳機關の一部で、明かにモスコウの勞農政府の一味たる第三インターナショナルに依つて支配されて居る。之れが組織されたのは今より三箇年前で、發起者は無論露國ボルシエヴイキの一派であつて、直に組織的大宣傳を始めたのである。

第三インターナショナルと共產主義者インターナショナルは相協力して『トレード、ユニオン、インターナショナル』を設立した（之れは現在千五百萬人の會員を有し、現今のトレード、ユニオン即ち資本家の同盟を破り、之れに自己の勢力を附殖し社會的革命を行ふのを目的となすものである）そして更に青年男女のみを會員とする『青年共產主義者インターナショナル』を組織し、之を其支部と爲す事を計つた。『チルドレンスグループス』即ち『子供の團體』や『プロレタリヤンスクール』などは之に相關聯せる宣傳機關で、思想の變化し易い幼年の時代より深く共產主義を理解せしめ次の時代に於ける勞農主義者たらしむる目的である。

テニスンの說によれば之が教育の爲めである。然るに現在英國勞働者の間には之と全然反對の教育を其子女に授けてゐるのが多い。而も其教育機關は濶遠なる計畫の下になり充分の補助費を或る方面より得て居るのである。教育方法は未だ學齡に達せざる幼兒の頭に漸漸的に共產主義を吹き込み、青年に達する迄には最も激烈なる革命派と成すにある。

斯う云つて面白い、然し一寸抜けた所のあるピーと云ふ勞働者の妻君が小供達を日曜毎に其村のプロレタリヤ學校へ出して居る事實を告白した。之はマーブルアークの町から百哩もはなれて居ない村の話であるが、英國には斯くの如き赤化運動の網が各國の重要工業都市全般に亘り縱横に張られてある。

此のピーと云ふ妻君と其子供の話は幾百幾千と云ふ事實の一例に過ぎない。自分は留意して各都市の貧民窟を觀察し、其教育狀態を研究した結果、彼等の小供とプロレタリヤ學校とについて左の事實を發見した。之れは英國内の所謂共產黨の者が不屈不撓の努力を持つて八方に伸ばした魔の手である。

プロレタリヤ學校の組織

此の學校は英國共產黨宣傳機關の一部で、明かにモスコウの勞農政府の一味たる第三インターナショナルに依つて支配されて居る。之れが組織されたのは今より三箇年前で、發起者は無論露國ボルシエヴイキの一派であつて、直に組織的大宣傳を始めたのである。

『第三インターナショナル』と『共產主義者インターナショナル』は相協力して『トレード、ユニオン、インターナショナル』を設立した（之は現在千五百萬人の會員を有し、現今のトレード、ユニオン即ち資本家の同盟を破り自己の勢ひを附殖し社會的革命を行ふのを目的となすものである）として更に青年男女のみを會員とする『青年共產主義者インターナショナル』を組織し、之を其支部となす事を計つた。『チルドレンスグループス』即ち『子供の團體』や『プロレタリヤンスクール』などは之に相關聯する宣傳機關で、思想の變化し易い幼年の時代より深く共產主義を理解せしめ次の時代に於ける勞農主義者たらしむる目的である。

シヤッター
遠藤隆吉博士

◇一見學者らしくも無く半紙でも着せたら工の頭梁とも見るべき風貌の所有者遠藤隆吉博士は、外觀には關係なく正に眞に都鄙に於ける社會學上の一權威である。◇學者多しと雖も博士の如く間口の廣い專門的智識の所有者は一寸あるまい。言語學、史學、道學、易學、社會學、教育學、斯う擧げ來れば十指も尚足らざる程で、我學界が斯くの如き多彩の學者を有する事は將に誇りにし得よう。◇博士は遺憾なく『眞理は外國にのみ存するものではない。本邦の何等か世界に誇る一學派を建てるものが出よ』として得々として居る現代のブックメーカーとも言ふべき學者連に對して『我が國文字を角文字に復歸せしめる必要がある』と言つてゐるが、世界には正に肩門の一針であらう（在京一記者）

武人的詩人
ダヌンチオ
【1】松田竹の島人

歐洲大戰の結果、英國や佛國などが戰勝の收穫物として相當或は相當以上の儲けをした。其處で伊太利はフユーメ獲得の希望を起した。フユーメは要して伊太利のものであるか什麼かの議論は別として、米國の前大統領ウキルソンの干渉と英佛二國がウキルソンの賦を立てる爲めに、伊國の希望を掴んだから伊國人は何で其儀默つてゐよう。其不滿は一時に爆發し、筆を執つてゐたダヌンチオも亦不滿の結晶として蹶起し、義勇兵を以てし、フユーメを占領し、一九一九年の秋から、一九二一年の春にかけて、同地に頑張り、伊太利本國と全世界とに挑戰の態度を取つた。洵に男らしい男である。斯くの如く彼は激家で武人的ではあるが、其作品は優雅な詩の人である。所謂文武兼備である。

此伊太利名物男は最近の外國電報に依ると自宅の庭苑を散策中墜落して大怪我をし頭蓋の狀態であると、電文簡にして其詳細を知る能はざるが、これが果して事實とすれば名物男をなくし、伊國の爲めに寂寥の感がするけれ共此電報は誤傳らしい。何故ならば、其後伊國は内閣大臣の更迭がありファシスチ黨の天下と爲つたからこれに關聯しての人氣者のダヌンチオの負傷は政變と共に屢々其成行が通報されねばならぬ。それがないところから考察すると評判程の大怪我でないかも知れぬ。戲曲家として又武人として伊國の爲めに彼れを健在たらしめたい。

彼れが戲曲家として[illegible]たのは決して其筆の力ばかりでなく、名優エレオノラ、ドウーゼやエメテ、ツァッコニイの手腕も與つてゐる。彼れの作の悲劇ラ、ギオコンダが此二名優に依つて、シ、リーのベレルモのベリニ座で初めて演ぜられたが、これが甚い評判で市民をして熱狂せしめた。彼のツアーベルの如き伊太利に遊んで度々劇を觀たけれども、ラ、ギオコンダのやうに深き印象を得た劇はないと言つてゐる位である。これに依つてもラ、ギオコンダが如何に傑作であつたかゞ解る。その時ベリニ座に入らんとする觀客は押合へし合の大騷ぎで、其爭ふ狀は宛ら喧嘩のやうであつたさうである。

東西南北

△鼠を自滅させる新法　鼠は何處の國にも澤山居るので其被害高は各國共に年々夥しい金額に上るのであるが、英國では食料品丈けにでも鼠の爲めに毎年一億四千萬磅の損害を被つているとの事で、過日全英國に渉り鼠狩りデーを一週間催し鼠の大部分を滅殺すべく努力したが此催しに對し英國マンチエスター市の動物學者ジョージ、ゼンニソン氏は此計畫は全然失敗に終るものなる事を早くより發表してゐる。氏の說に依れば鼠は臆病なために罠餌に掛らないから捕へられるのは單に雄鼠の一部で、此雄鼠の一部を此全英國に渉り虐殺の結果却て殘存する雌雄鼠間の均衡を好くするからであるとの事で、セ氏の鼠自滅の新法は鼠を虐殺する事を止め雌雄鼠が一所に居れば雄鼠が雌鼠を嚙み殺す特性ある事を利用し、雌雄鼠の居る場所を見出し雄をして雌を殺さしめ以て雄のみを生殘る樣にし、鼠を自滅せしむるが最も好い方法で、過去數年間の實驗の結果は好成績を示してゐると。

◇臺灣最初の醫學博士　臺灣人から最初の醫學博士が出來た、内地人は臺灣だの朝鮮だのと云ふと馬鹿にしたがる癖があるが、之は好い刺戟にならう。高天原民族のみ獨り優秀だと心得、其の癖白人にはペコくする癖の小さな國民性は改められねばならぬ

◇内鮮人結婚法令で認許　朝鮮人と内地人の結婚が法令で認許さるることとなつた。朝鮮同化の要諦は雜婚にある事は多年稱へられて來たことだが、之からは愈々李太郎兵衛だの鄭濱子だのが出來上らう

時事短評

△獨内閣　成立民主黨の興廢や新内閣の施設如何に因るク首相の責や重大
△土耳其　其態度硬化し近東會議開會早々紛糾す　結局決裂か是れ豫定の順序
△伊首相　佛伊同盟を唱ふ尤もな次第　戰後平和の不滿は伊首相耳に非ず
△王内閣　辭職すとは傾か與論の支配なき支那政界の消長は碁の如し
△馮玉祥　排斥頭を擡げ學生危し、支那の努力爭ひ日も足らず遂に社稷を奈何
△尼港　物資益々缺乏し住民悲慘の狀態　第二の慘劇事件を演ぜざれば幸ひ
△經濟　整理は民心緊張に因ると識者相語る　事業の成否は志の強弱に依る
△明年　朝鮮の豫算折衝の難關始以來其例なし關係者心中お察し申す
△又新　聞辭令かと嘆きし遞信局長轉任
△大庭　現す新聞辭令は窓口の番號札　大將此番號札を握る一ケ月　順番來りて轉補とはこりや何うぢや
△京城　基督教聯合會が貧民救助の爲め活動す　博愛仁慈之基督の精神
△釜福　間開航成績好し　内鮮一部の短縮　東京京城間の大短縮は何時
△京城　婦人圖書館開かる　良妻賢母は寧ろ圖書館通の自覺的婦人に多し
△某患家　主傳習所の組織を貰す　正氣の沙汰か　其心あらば患家主を廢業せ
△物價　下落の品目は曰く牛皮牛臟在干油太呉服と日常生活と無關係

婦人畫報　十二月

▲畫報▼
▲サルビヤ（原色版）……廣水良雄
▲フロレンス郊外……安宅安五郎
▲果物（原色版）……相馬其一
▲落葉（彩色版）……鶴崎英明
▲皇后陛下行啓……▲鶴飛舞
▲御納采當日の久邇宮御邸……各殿下
▲賀陽宮殿下御渡歐御送別會
▲朝香宮殿下のテニス御競技
▲各宮家の御子様方
▲女子學習院の學生
▲學校と家庭

◆讀物◆
■本年の婦人界と將來の希望……文學博士　下田次郎
■潔白で愛情深い英國婦人……醫學博士　矢部專之助
■家庭に於ける電氣の應用……工學博士　山本忠興
■大正十一年樂壇總勘定……加藤長江
■ゴドウスキーの音樂……音樂學校教授　弘田龍太郎
■姑藝術と嫁さんの藝術（帝展を觀て）……三宅克己
■在留外國藝術家を招いて……岡田三郎助
■我が子へ送る……三宅やす子

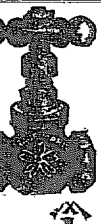
▲創作▼
◆神話劇　高まが原……坪内逍遙
◆長篇小説　映さぬ空……畑耕一
◆短篇小説　音信……細田源吉
◆長篇小説　戀を裏切る女……菊池幽芳
◆詩　十二月……川路柳虹

■新しい臺所の設計と設備……工學博士　大熊喜邦
■瓦斯應用の理想的臺所
■最新の臺所器具
■臺所の電化……工學博士
■佛蘭西製の人形の拵方
■家庭と木炭……理學博士　武田久吉
■夜會のお化粧の秘訣
■冬のお化粧問答
■懸賞和歌募集……佐々木信綱　與謝野晶子選

發行所　東京社　東京市京橋區　振替東京四六〇〇番

出版案内
トランプ　遊び方一冊付
練習かるた
朝日記帳
朝鮮エハガキ
朝鮮奇談と傳説
京城本町　ウツボヤ出版部

綿服と節約
男女學生用　綿紋附は專賣特許の　瑠璃黒染紋附地を採用あれ　染色絶對堅牢なる
全國各呉服店に御求を乞ふ
發賣元　絹綿織物問屋　稲儀商店　大阪安土町二丁目


諸機械工具、工業用材料
瓦斯管繼手　バルブ、コック
水道暖房用品並計量器一式
櫻印、月印、バルブコック製造發賣元
戸畑鑄物株式會社　印繼手特約販賣店
米國オスター會社瓦斯捻型代理店
ライオン印金剛砂布特價販賣店
合名會社　豐福商店　大阪市西區立賣堀北通六丁目　電話新町九六〇番　九六二番　九六三番　振替口座大阪二〇七二番

黒柳勲氏著　新刊　黒柳式ペン字自習手本
中西兵衛氏新著　計士　會計記帳事務詳解
帳簿誤謬發見と試算表活用法
發兌　東京日本橋數寄屋町　京城本町一丁目　大阪屋號　振替東京三三七五番　振替京城二五三番

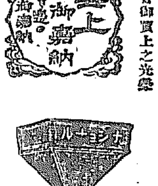
増訂　販賣増進　廣告商略
日本大學講師　大塚政晨氏著
どんなものにどんな廣告をどうすればよいか
定價金貳圓八拾錢　書留送料拾七錢

産科婦人科　外科花柳病　鶴田醫院　仁川濱町角（電話七三四番）

職業　○熟練日三圓位○　大阪玉造　豊國總本店

呉服　買はずに貯蓄せよ
歐洲戰亂によりて獲たる利得も次第く流出し今や不景氣のドン底に陷らんとして居ります。我同胞一日五錢の貯蓄は一年實に十億萬圓となります。各位自省本社の事業に御共鳴趣味深き貯蓄に御加入下さい。
地方在住有給外勤社員招聘
大藏大臣免許　有價證券割賦販賣
東洋證券株式會社　大阪市西區北堀江

モスコースキ原著　理學士　高橋誠　譯
アインスタイン
千古の天才―新宇宙の創見者―
最新刊　定價一圓六十錢　送料十二錢
思索のたどりて跡を
石原純　編著　相對性理論の諸斷面　空間及時間概念
發行所　東京　改造社

精米機中最高名譽を有する
專賣特許　唐箕附　ナショナル精米麥機
宮内省御買上之光榮

理想の精米を得んには特許唐箕附精米機に限る
製造發賣元　東京市淺草區南元町二六　精工商店
特約店　釜山府幸町二ノ一　弘中商店　電話長九三九　振替京城七四〇九

編物新書
美術技藝研究會長　梶山彬先生著
新しい編物の編方全部五十餘種と針の使方、糸の選擇を懇切し手袋、帽子、巾着、半襟、羽織紐、肱突肩掛、シャツ、胴着等三十餘の實習製作法を百三十餘の挿畫を以て教示せる良書也乞必備
好評嘖々　七十六版　金一圓二十錢　送料金十二錢
東京市京橋區南槇町十八　廣文堂
京城本町　大阪屋書店　日韓書房　平壤府南門町　脇坂書店　元山本町　岸野書店

お産前後の養生と生兒を丈夫に育てる法
育兒衛生顧問　天野誠齋先生著　最新刊　金九十五錢　送料金八錢
お産は婦人に取つて最も大きい任務と謂りであると同時に又一番恐ろしい難關でもある。母體及生兒の養生に手落があれば忽ち最大の喜びが最大の不幸となる。又人間一生の強弱賢愚も多く最初の一歩に定まるのである。妊婦十ヶ月の衛生、氣候による養生、分娩前後の臥位、食物、乳の注意、母體及生兒に顯れる種々の病的現象に對する手當、早産流産、難産安産の原因と見分け方及注意等百五十餘項を懇説した本書は母たるべき婦人及幼兒の母たる人の必讀すべき良書也

人種差別待遇を露骨に表明せる 東洋人排斥案通過
—我が當局も對策考究中—

【東京電報】過日ブリテイツシユ、コロンビヤ州會に亞細亞人排斥決議案が提出せられて居たが愈々十一月二十日の本會議で全會一致を以て原案可決されたるの公報がある之は人種差別待遇を露骨に表明するものである然も我等は通商條約に於ては何等の拘束を設けずと稱して居るも之れによつて東洋人の受ける精神上物質上の打撃は甚大なるものがある而して之に刺戟された白人等は更に一層苛酷なる法案を設け各々邦人を苦め排斥せんと云ふ從來政治季節に入る毎に排日案を提出されるのは恒例になつて居るけれども本年の如く東洋人の排斥に關する重大案が討議決定されるのは例のない事で此の形勢で推移せば東洋人の前途憂慮に堪へざるものあるため我政府當局に於ても慎重なる注意を拂ふと共にその對策を研究中である

農務大臣排斥主張演説

【晩香坡二十五日發電】ブリテイツシユコロンビヤ州議會で農務大臣バロー氏はブリテイツシユコロンビヤ州議會で加奈陀土地法案を修正して東洋人の土地所有を防止する權能を州に能ふべきであると主張し且亞細亞移民の排斥を要求する鑛山大臣決議案を支持して曰く亞細亞人はブリテイツシユコロンビヤ州内に於て一萬四千英町の耕地を所有し一萬二千英町の耕地を租借して居るのみならず當該州内には東洋人の栽培したものでない產物を購入する事は不可能である日本人は小規模の果樹園の大多數を經營し支那人は大規模の果樹園を所有して居ると

米下院移民排斥

【紐育二十五日發電】下院の移民及び歸化委員會委員長アルバートジヨンソン氏は去る九月に提出した其移民法案を今次の特別短期議會中に是非共通過させ樣として居るとの説がある該案は將來の移民を二分程度に制限する事とし且總ての歸化權なき外國人殊に所謂無歸化權の日本人を排斥するものである

米近東會議へ公文

【ローザンヌ二十五日發電】米國は會議に公文を送り米國は領土的解決に就ては敢て門戸開放と商業上の機會均等を要求すると通告した

英土互に讓歩す

【巴里二十六日發電】ローザンヌからの報に依ると英土兩國は互に讓歩を試み英國は土耳其のアドリアノープルに對する要求に讓歩して土耳其はイーヂアン會に於てブルガリヤに自由港を與ふる事に同意する意嚮がある斯くて歐バルカン問題には既に內訌が起つた

土國境に緩衝地帶

【ローザンヌ二十五日發電】近東講和會議で土耳其國境の兩側に三十基米突の緩衝地帶を置く事に約束した

希臘内閣辭職

【アゼンス二十五日發電】希臘内閣は今夜愈々辭職した

軍事内閣出現

【アゼンス二十五日發電】ゴナタス將軍が後繼内閣として軍事内閣を組織した

獨新首相施政演説
出來得る丈け賠償を履行せん

【伯林二十五日發電】獨逸新首相クノー氏は帝國議會に於いて其閣員を發表して施政方針を演說し新政府は強固なる多數黨に基礎を置かぬが共和憲法の上に確固として立つて居る戰爭犯罪人に關しては公正なる判決を爲すべく最善の努力を爲すを至當と認む獨逸はヴエルサイユ條約で定めた義務は履行せねばならぬ而も夫は獨逸の能力の範圍内でなければならぬ新政府は最近國際賠償委員より送附し來つた告文中に在るプログラムは何等の保留なく之れを履行する意思がある余の閣僚中其位置を陷落的氣分で守つてゐる者はない只祖國の緊切なる必要に基いて之れに盡さんとするものである、獨逸は壓迫され又は困惑せらるるかも知れぬ、獨逸人民が彼等自身を棄てざる限り獨逸は滅亡する事なしと云ふた

馬克相場慘落に慘落を重ぬ

【倫敦廿五日發電】獨逸馬克更に慘落し英一磅につき三兆一千五百七十一兆馬克になつた（前日に比し二千八百兆馬克の慘落）

英クルップ會社に投資

【倫敦二十六日發電】ウルクハート氏の仲介に依り獨逸クルップ會社と英國理財家の一團はクルップ會社が露國で得た特權を運用する事につき協定を遂げ英國は之に要する資本の内七割五分を供給する筈である

君府警察權土國へ引渡

【巴里二十五日發電】コンスタンチノープル來電に依れば聯合國軍總司令官はコンスタンチノープルの警察事務を土耳其の警察に引渡し自國民の關係ある場合は干與する事に決した

英勞働黨首領政府を攻撃す

【倫敦二十五日發電】英國皇帝は議會開院式の勅語中商工業の不振は常に痛心するところであると述べられたが勅語奉答文に關し下院の討議中勞働黨首領マグドナルド氏は政府に對して激烈なる攻擊をなし殊に失業者の狀態極めて不滿足なることを明言した

山東協定
租借問題未解決

【北京二十五日發電】山東細目協定第一部第四科會委員會は二十五日開會討議事項は

一、青島に於ける海底電線無線有線電信局に於ける日本文字取り扱ひの件につき協定案決定

二、日本委員は支那側海底電線處理案に對し協定形式につき修正意見を提出し支那委員は考究の上回答の事を約す

三、日本委員は土地問題に關する支那側の最後案に對し尚永租權及び五十年期間借地權說を主持し支那委員は極力之を反駁し遂に解決に至らずと

撤兵期

【東京電報】山東撤兵に關し協定につき日本は讓るべきは讓つたが最近支那側も之を認め其態度が協調的となつたといふが更に誠意あるか否かは頗る疑問で從つて萬一交渉捗どらざる場合は青島撤兵は延期されるかも知れぬ

米船舶補助法案猶異議あり

【華盛頓二十六日發電】下院に於ける船舶補助法案の一般的討議は終結した併し尚ら同法案反對者等は種々の修正案を提出して來週も運動を繼續する筈である商船委員會委員ハーデー氏其の演說中に曰く船舶補助法案によるとスタンダード石油會社は政府の補助を貰つて會社所屬船舶で自己生產の石油を上海に運び米國で一梃七十仙の石油を上海で七弗に賣る事が出來ると

モ氏公式に財政會議を傍聽

【巴里二十五日發電】市俄古よりビユーン紙所報に依ればブラッセル財政會議にはモルガン氏米國の公式傍聽者たるべく同會議は英國首席委員ブラッドベリー氏起草の獨逸公債案をも審議する筈

總統愈辭職か

【北京二十五日發電】黎總統は秘書長に辭職文の起草を命じ再び國會に提出する準備中で今回の事件落著後を待たずして後任内閣決定と共に掛冠するかも知れぬと

李鼎新氏總理承諾

【北京二十六日發電】支那後繼總理は高凌霨氏と張紹曾氏に持ち廻りしも孰れも關係で時局收拾の適任者にあらずとなし海軍總長李鼎新氏を推薦した處李氏は承諾した

羅の行爲は外患罪

【北京二十六日發電】曹錕氏は羅文幹を外患罪として刑法百八條即ち自己或は他人又は外國の利益を圖り中華民國に不利の條約を締定した者は批准を得たると否とを問はず無期徒刑或は二等以上の有期徒刑に處すとの條文を提供して司法官の研究の資料にされたしと總統に建議した

教育家の罷業

【北京二十六日發電】支那教育部官吏は二十五日以前二十八萬圓を出し月給未拂の一部を受ける筈であつたが羅文幹事件突發し支出不可能となつた爲め一同憤慨し二十七日から全官吏同盟罷業をなし總ての教室全部を閉鎖することゝした

羅の腦に異狀あり

【北京二十六日發電】羅文幹氏は腦に異狀を來し檢事の取調べに脫線的の行動があると

團匪償金延期拒絕

【東京電報】此程北京政府は團匪事件の賠償金支拂ひにつき延期を關係各國に申出たが之に對し日英佛の三國は之を拒絕することに意嚮が決定し支那政府に回答する事となるだらうと

國會の承認なき借款は無效

【北京二十五日發電】支那國會は各國公使に公文書を送つて政府の締結した借款でも國會の同意を經ざる限り凡て無効と認むる旨を聲明した

陳炯明氏福建を衝かんとす

【廣東廿六日發電】陳炯明氏の現在の政策は先づ廣西に武力的統治を行ひ後兵を返し一擧に福建を衝かんとする模樣であるこの目的を以て目下梧州に二萬の兵を屯き福建に對しては防備の狀態にありために梧州には謡言盛に行はれて人心恟々たり

英藏相一行渡米

【倫敦二十六日發電】英國藏相ボルドウイン氏及英蘭銀行總裁一行はクリスマス後直に華盛頓に向け出發し米國に對する英國公債整理の交渉を開く筈である

莫斯科政府の 軍縮會議
歐各國も參加

【莫斯科二十五日發電】莫斯科政府はレブアル會議の決議に基き十一月三十日を以て軍縮會議を開くに決し歐洲各國は孰れも贊同して會議に參列することゝなつた

露支會議未開

【北京二十六日發電】ヨツフエ代表は北京發天津に行き暫時靜養し露國の當代表は更に派遣し支那と交渉を開くべしと

張氏無電交渉

【東京電報】張作霖氏は奉天に無線電信を設置すべく日本實業家の間に頻りに運動を試みて居るとの事だ

小幡公使抗議

【北京二十四日發電】三井物產會社が支那政府海軍部と契約し無線電信の特典を許可せられておるに拘らず交通部は之を無視し米國フエデラル無線電信會社に特權を與へ右會社は目下設備に着手せんとしてゐるに付き小幡公使は廿四日支那外交部に第三回目の抗議書を提出したり

特殊銀行券問題
—當局に於て目下研究中—

【東京電報】既報新領土金融問題に關聯し各特殊銀行の整理及び鮮滿特殊銀行の銀行券を中央銀行に統一すべしとの說あるに對し大藏當局は左の如く語る『特殊銀行の銀行券發行權を統一するは必要なるも之を中央銀行に纏め其の發行權を奪ふは資金調節方を一層狹少ならしむるものであり當事者は其の代償として[illegible]ならしむるものである故に當局に於ては目下研究中であるが何等か適當の方法に出づることゝなるであらう』

滿銀不設立
政府問題とせず

【東京電報】滿蒙銀行設立說は最近しきりに聲を高め來れるが政府當局は之を問題とせざるもの如く大藏當局內部にても新領土は獨り滿蒙に限らず臺灣、朝鮮、北海道の如きに於ては既に適當なる銀行ありそれ等に對し更に銀行を建てると云ふが如きは無意味なりと云ひ居れりされば政府當局としては先づ如何にすれば既設銀行をして資金を融通するを得るかを研究せしむべく別に銀行を設立すると云ふが如きはまだ距離遠きものゝ如し

總督邸晩餐會

齋藤總督は二十七日午後六時半より大庭軍司令官山路南將軍を主賓とし其他三十五名を官邸に招待して晩餐會を催したり

紅參專賣令改正

十一月二十八日附府令第十一號を以て紅參專賣令中左の通り改正公布されたり

第二條 第十四條及第二十條中『水參』を『皮付白參、水參』に改む

附 則

本令は公布の日より之を施行す

林野調查委員會

林野調查委員會にては二十八日及三十日兩日共午後一時本府第一會議室に於て委員會を開き道知事の查定したる林野の所有權及境界に對する不服申立事件を審議する由

西村局長視察

西村總督府殖產局長は往復五日間の豫定を以て廿七日全州に於ける平野部聯合農產物共進會褒賞授與式列席を兼ね忠淸南道及び全羅南北道管內に於ける農業狀況視察の爲め二十六日朝出發したり

時實監察官出張

時實監察官は往復約二十日の豫定を以て二十九日朝京城出發江原道管內行政事務監察を爲すべしと

張氏情視察官

京城出發咸北道及び間島方面に出張したる民情視察官張憲植氏は來る三十日歸任の筈

第二回 朝鮮產調委員會
目下場所其他審議中

總督府にては昨秋内地官民各方面の有識者を網羅し第一回朝鮮產業調査委員會を總督府に開催し各種の方面に亘り之が諮問を經て朝鮮產業の根本方針を樹立したるが今日に至り委員會に於て既決事項中にも其の細部に亘りては調査研究を要すべきもの少なからず農村金融機關及耕作法の改善其他實施を緊急を要すべき問題等も發生されあり近く更に第二回の委員會を召集すべく當局は目下之が準備中なるが何れ東上中の有吉政務總監の歸任を俟ちて諮問事項等につき協議の上其の開催の期日場所等の具體的決定を見るべく而して開催の場所は東京說もあるが之は多くの經費を要するのみならず朝鮮の實狀に鑑み京城に於て開催するに至るべしと

鐵道運輸規程改正
途中下車の制限撤廢さる
弓削總督府鐵道部長談

今回府令鐵道運輸規程中(一)途中下車の制度(二)傳染病患者の取扱方(三)動物の託送(四)遊覽券交付の期間等の事項に付いて改正が行はれ來年一月一日より施行せらるゝことゝなつたのであるが

途中下車に 關する從來の制度は五十哩以上の乘車券を所持する旅客に限り之を認められ其の未滿の旅行者には許さるのみでなく下車驛に於ても任意の驛に下車することは出來ず鐵道の指定したる驛に限り下車し得る規程であつた爲に近距離の旅客が途中下車を爲さむとせば乘車券の買換へ、手小荷物の託送換を爲さねばならず不便少くなかつたのであるが今回右の制限を撤廢されたので旅客は其の乘車哩數の如何に拘らず何處の驛にても自由に下車が出來る樣になつたのである

傳染病患者 は從來の規程に依れば之を發見したるときは直に下車せしむることになつて居たが何等用意のない驛に於ても下車せしむるといふ規定は穩當でないから今後は右の場合は速かに驛員又は警察官其の他當該吏員に申報し之が保護を請求し得ることに規定されたのである

動物運送 に付いては特種の設備及取扱ひを要するので鐵道は附屬に於て適當の處置を爲す樣に改め居るが今回の追加も亦大體之と其の趣旨を同じうするのであつて動物中其の種類に依つては其の取扱に關しては相互の便宜とする處であるから鐵道の請求あるときは荷主に於て運賃を負擔せねばならぬことになつたのである

荷主の請求 あるとき鐵道より遊覽券を交付すべき期間は從來は長きに過ぎ實際上かかる長期と爲しおくの必要がないので之を短縮して一年としたのである之によつて從來鐵道に於ては三年間遊覽券を保管する義務を負つて居つたのを今後は一年間にて可なることゝなり大に事務の簡捷を圖ることを得ることゝなつたのであるが右は國有鐵道は勿論朝鮮內の總ての私設鐵道にも適用されるのである

農業金融
米價下落救濟
是立朝鮮農會理事談

米價の下落は朝鮮の農家に取りては影響する所大にして細農は小作料を納むれば殆んど賣る所少く米を買ふ者は米安を必要ならんも地主階級の影響は頗る大である從つて農會としては米安の際は農家をして生產せし米を或る時期の[illegible]迄持たしむることが出來るであらう農家をして米價を[illegible]せしむる方針を執つて居る之は銀行、米穀商など、立場を異にして居る要すれば農家に對し相當の金融をなすべき必要があるが之は未だ朝鮮には設けられてないが內地は殆んど全く設けて居る肥後では米穀倉庫と稱して古き歷史を有し且各府縣の倉庫で今でも頗る成績よく[illegible]

林野調查委員會

（前掲）

米穀貸出は困難
有賀殖銀頭取談

地方は納稅期と歲末の際に際し米價暴落で困難して居るやうだ相場は買ひたいが餘り安いので賣り進みをせずヂレンマに陷つて居る爲め米の出廻りは稍後れて居る從つて地方米商人に於てもチト安であるから一時米を擔保として貸出をやるかどうかと云ふ問題であるが此の問題は[illegible]

實際方法として

米を擔保とするには農村には倉庫がない又倉庫業者自體に取つても產米地に倉庫を持たない故に[illegible]又米商人に對しては金融は出來ない今日の場合は米に困難する金融は實際上から見て最も困難な時期である斯の如く商人に金融するにも商賈の出來ない時期であり[illegible]

物價低落を來す

[illegible]

金融業者の方で

[illegible]

高麗丸延着

二十七日朝釜山入港の筈なる關釜連絡船高麗丸は風浪のため延着午後四時頃著の豫定（釜山電話）

辭令

朝鮮總督府中學校教諭 江頭作二

釜山中學校舍監（廿七日付）

出張命令

總督府鐵道部長 弓削幸太郎

忠淸南北道及全羅南道管內へ出張を命ず

總督府殖產局長 西村保吉

忠淸南北道及全羅南北道管內へ出張を命ず（以上廿六日付）

大庭大將暇乞

大庭大將は二十七日午前十時半總督府を訪問し暇乞ひの挨拶を爲したり

山路司令官挨拶

二十六日夜入城したる鎭海要港部司令官山路一善中將は二十七日午前十一時總督府に總督を訪問し入城の挨拶を爲したり

前田司令官檢閱

前田憲兵隊司令官は豫報の如く河內大尉外[illegible]

人事消息

▲阿部充家氏（國民新聞副社長）方合榮氏同伴南北滿洲視察中のところ二十七日午後七時南大門驛着列車にて歸城

▲金明濬氏（國民協會長）二十七日午前總督訪問

▲宮島陂雄氏（總督府鐵務課通譯官）二十六日發忠南道及全羅南北道へ出張

▲三井榮長氏（總督府農務課技師）慶尙南道管內の穀乾燥狀況視察中の處二十六日夜歸任

▲馬野京畿道警察部長 藤本高等課長及び各課主任警部を隨へ八日間の豫定にて二十七日廣州、驪州、楊平、城山視察の爲め出發

▲川上東拓理事 二十七日夜北行滿洲に於ける同社の事業を視察したる後再び入城約半ケ月京城に滯在す

▲弓削鐵道部長 廿七日午前發忠淸南北道及全羅南道管內へ出張

會議日程

列席者總長朝鮮總督府遞信局技師松尾俊太郎東京試驗技術官安武章三▲大阪同茂木喜一郎▲下關同宮米野質▲熊本同內村八郎▲松江同高橋省三▲大連同増田篠治▲泰天同淺居滿▲安東縣同生井一太郎▲京城同木村昌作▲同永富吉治▲同阿蘇武智夫▲釜山同蜂谷静夫▲元山同龜口大和

電氣技術官會議日程

二十七日午前打合會午後會議▲二十八日會議▲二十九日午前會議午後市內各局視察▲三十日市內各局視察

【茶話】

▲米界は不況のドン底だ▲銀利下は米穀關係の[illegible]界は[illegible]から活躍に移らんとし各種の製造工業は逐次產出額を增加しつゝあるとある▲この景氣恢復の徵候は勞働の方面には賃銀の向上となつて現れ勞働の不足が重大問題となるとしてをるさうだ▲また本年四月から九月までの米國に於ける破產件數は三百四十九件で內部下百十六件に對し引上は二百三十三件で好景氣と活躍との下に萠えが力強くのし上らうとして居るのだ戰時の好況に陶醉した我國の財界の現狀はどうか▲他人ごとでは無いお互にモツト六尺をしつかりしめ直してかゝらずはなるまい▲物價引下も要するにその基調の一つだが官吏を始め俸給生活者の俸給や勞働者の賃銀を引下げ如ければそれのみで物價が直にも引下る一般が錯覺でもして居るなら駄目だ▲俸給生活者の俸給や勞働者の勞銀の爲めに物價は引下られたのではない物價が暴騰したので俸給や勞銀が引上げられたのではないか▲官吏や官吏を中傷したり攻擊したりすれば世間人心が振起し民衆が勃興するとでも思はしめるの時代は疾うのむかしに過ぎ去つた▲世の中はもちつもたれつ▲官民一致にも相當性質の原理は否定することが出來ないこと朝鮮に於てこの感を深くする▲序に言つて置くが明年度總督府の歲務豫算にケチをつける官僚をなすものがあるが經務豫算にケチをつけるのは總督府豫算にケチをつけるのである▲苟も朝鮮統治を妨害することとなる▲苟くも日本國民であり朝鮮統治の何にものかを解して居るなら斯んな主義の不用意不謹慎なことは申さぬことだ

職業 特約店募集
專賣特許實用品近畿全販賣者自宅其他雜貨店營業中無休日收三圓以上 資料進呈
神戸市兵庫中道通二丁目 中田商會

値下宣傳賣出
學生用實用半靴 四圓三十錢
同 編上 三圓八十錢
同 保護ゴム底半靴 六圓五十錢
同 士用イナメル付半靴 五圓五十錢
同 ローダース半靴 六圓十錢
同 ローダース上等 九圓均一
編上 皮裏深ゴム編上半靴
靴の世界
總本店 本郷砂町三［祭日町際］倉持靴問屋 電話小石川 振替東京

京 鯨 尾羽毛 專業問屋
赤肉 尾羽 皮 細工 （美術細工瓶詰…）
㊥ 平井成一商店

京日案內

古本
無代價にて貴下の古本を買入 御報次第即刻參上
京城本町二丁目 電話九五〇番 振替九七一〇 群書堂

毛皮
並になめし仕立
鳥獸製毛皮本舖 各種毛皮類入荷
京城本町二丁目 元町 電話二〇六五番 島毛皮貿易商行

電話
市內土地建物擔保低利
京城本町四丁目 電話本局三七一九 大和屋質店

恩給
年金退隱料扶助料即時立替
京城並木町八十番地 新町高野山下 安藤商會

金融
有價證券 低利金融 恩給 手形割引 貸金
京城明治町二ノ二 電話本局三九八二番 双益商會

募集
女給仕年齡十七八歲迄 日本生命ビルデイング花月食堂 希望者は本町二丁目角

貸家
光化門通大廣場西角 煉瓦建一般事務所向
希望の方は御來談下さい 光化門通り二二〇番 竹內

賣家
（二階建十五坪）敷地（百三十二坪）代三千貳百圓
午後三時過來談 旭町一丁目二六 茂木方某

外交
人員募集內 身元確實にして月收多大本人不間經驗ある者は毎日午前十時迄市內南大門通に御來談 一ケ月二百名を要す 貴金町二丁目一八番地 岩田商會

獵犬
ポインター雌歲は貳歲 相當の仕込は致し有り讓りたし 御希望の方は 櫻井町壹丁目五四 砂田方

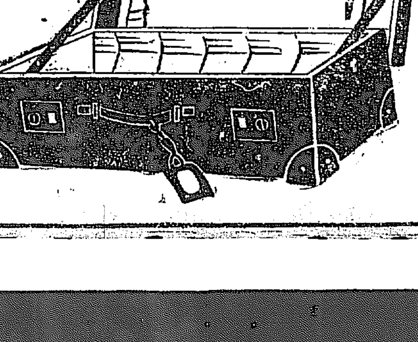
特別欄

宿料
二階一室御一人金貳圓 同金壹圓五拾錢 京城本町三丁目そば更科向 大和屋旅館 電話本局二四九三番

宿泊並下宿料値下
京城太平通貳丁目二七九 三好館 假本三七五七番

肺
病肋膜、心臟病ニテ御困リノ方ニ京効アル物あり分譲ス（鑑定所）
京城黃金町壹丁目一九二 三笠本

登錄商標 靴下 製造販賣
種類豐富
▲見本御入用の方は御照會ありたし
大阪府北河内郡交野村
靴下專門 太陽メリヤス株式會社
電話（交野）貳〇番振替大阪五九六九八番

鞄ハ高木

鞄製造販賣
魔法瓶及中瓶取替
京城府本町一丁目
高木鞄店
電話 一三四 二五四番

直輸出入
豐和洋行
改ワカキス商會
元イングレツシー商會
營業所 日本生命ビルデイング階上二〇二號室
本店 大連山縣通

元李王家御買上
製品陳列小賣致御來觀下サイ
朝鮮美術品製作所
營業種目 金銀細工 螺鈿 木工 石工 陶器 刺繡 ...
目錄價格表進呈仕候
京城太平通一丁目
電話本局二三九八番 振替口座京城四六七番

シーズンを前に
輸著御案內
堅牢優美 獨逸製スケート

コンスル 金參圓也
プリムス 金參圓八十錢
ネエプテン 金六圓八十錢也
ヘリクレース 金八圓也
カイゼルラー 金八圓五十錢
此の外金廿八圓迄各種
ローラースケート各種
卓絕せる優秀品 ポリホンレコード
ヴアイオリン アコーデオン ポーカル オーケストラ
十吋盤 金貳圓五十錢也
十二吋盤 金參圓五十錢也
直輸入商 京城本町 釘本洋樂器店
長電話本局二八三番 振替京城六八四番

買組合組織 地方商人恐慌

唐津禮山新聯絡

中鐵宿舍建設

金區長表彰

郡廳改築急務

十一月廿九日（舊曆十月十一日）

鮮人向學心の勃興と
―慶北道の對策

【大邱】慶尚北道に於て大正十一年十一月の調査によると鮮人兒童の教育機關である公立普通學校の開校せるものは八十四校であつて内女子のみを收容する學校が一つある、學級總數は三百六十三、教員の數三百七十三人、兒童數は男子二萬一千六百六十四人、女子二千五百人合計二萬四千百六十四人で之に要する總經費は百二十八萬八千圓を算して居る、尚此の外本年度中に設立を認可せられたるもの及び目下手續中であつて近く開校せんとするもの十二校を合する時は九十六校となり、玆に三面一校の方針に基く豫定計劃を完成する

私立學校は 一般學校十一、宗教學校十七計二十八校であつて、教員の數八十七人兒童の數は二千九百二十七人、此の經費六萬八千二百八圓を算し、書堂は千七百二十五あり、教員の數千七百七十九人、兒童の數は二萬六百五十一人、其の經費は十七萬千八百六圓となつて居る、各種學術講習會は近時向學心の勃興に伴ひ之が施設をなすもの頗る多く最近の調査による時は私人の經營にかゝり認可のものが百二十三件、未認可のものは尚二十件ある、尚この他に公立普通學校及官公署主催の下に夜學會若しくは講習會を開催せるもの六十六件を加ふれば

二百九件に 達する、其の生徒の數は一萬五千五百七十六人、其の總經費は十二萬三千五百五十圓である而して是等の各種講習會に於ける生徒の年齡は最小十歲、最多二十六歲の範圍にありて教科目は何れも國語、算術を主とし其他は普通學校の教科に準じて之を課して居る、普通學校に於ける生徒入學の狀況を述べんに近時一般に向學心の勃興に伴ひ鮮人子弟の普通學校に入學を希望するもの非常に增加し、大正九年度に於ては募集定員數に對し其の入學志願者數大邱府に於て約二倍に達し郡部に於て二割乃至

五割の超過 を示し大正十年度に於ては通じて一倍半乃至二倍に達する勢ひを示した、然るに大正十一年度に於ては新教育令に據り普通學校兒童の年齡を滿六歲以上と規定せられた結果初學年にありては可及的年長兒童を入學せしめねばならぬ結果、公立普通學校に對し成るべく十歲未滿のものを入學せしむる方針の下に生徒を募集したるに拘らず、是亦又一般に入學志願者が頗る多く募集定員數に對し男子は約三倍に達し所によつては五倍にも達したる處がある、女子は約五割の超過を示し前年度に比し

一層向學熱 の熾烈なるものあるを認められた、而して大正十年度にありては募集定員數五千二百八人に對し入學志願者は九千八百一人であつたが本年度に於ては募集定員數七千六百六十九人に對して志願者は一萬八千七百四十四人を算し實に二倍七分に達した斯くの如き入學志願者の大部分を收容する施設に於ては土地の事情に應じ學校の新設を顧慮し主として年齡十歲を越ゆるもの、又は入學希望者の爲めに普通學校に類する學校規程六條により普通學校に類する

學校を附設 せしむる事とし本年四月府、郡、島に對し方策を示して之が實施方を通牒したる處、

仁川に現はれた
惡家主の標本
殘忍極る要求の内容
社會問題として考察するの要あり

【仁川】仁川山手町二丁目十九番地の一廓が持主高橋金藏氏によつて道路の都築壯雄氏に落札され權利の移轉と同時に同氏は該地域居住者八戶に對し

一躍十割 近くの値上げを通告し其の借家人の態度は當時本紙の公正なる報道によつて物議を醸せる事實であるが紛爭の後借家人側の態度により兩者の間に穩妥協を見るべき曙光を認められたるも最後の會見に於ては全く決裂して居た都築氏は改正家賃より一割を引下げるべしと承諾したるのみに止まり元々の要求を撤回したる者無く此の際なるが故にとの口實の下に絶對拒否して今日に及んで居る今後居住者との間に如何なる交渉が生ずるか但し如何なる解決策を見るか將來を推測する限りにあらざるも本問題の經過に就て社會問題としての考察に資し

一般家主 の態度を考察に資し借家人に對し記者は左に記して見るのである都築氏は曾て記者に對し不當があつたら何故に家主に直に申出でないか何故借家人は其の意を得ぬ云々と詰り又借家人からの申出であれば相當の考慮を試むべく最初から幾分の餘地を存して値上げしてあると語つて居た、果して然らば爭議の結果は遂に借家人から一割を引下げる事になつたが是より先都築氏は十一月二十四日附を以て借家人に對し左記の如き書面を發送して居るを記憶せねばならぬ

（前略）……左記の通り月額家賃御定め申候に就ては一時に非常に高騰せしめたる樣御考へも有之べく候も右家賃は收入の基本として公課其他の諸費を控除せば平均して年九分の利を收むるに過ぎず候斯かる次第に付何卒御氣の毒ながら御承認被下度若し家賃に御異存有之候得ば本年限り右家屋を御明け渡し被下度此段得貴意候也

大正十一年十一月二十四日、の通告状を借家人は記者に對して此の文句を突き付け

此の文句 で如何に出るか餘地が有りますか一時に十割近くも値上しかもそれが年九分の利廻りにしかならぬ若し異存があつたら廿四日から一週間の内に家を明渡せと云ふ命令ですもの非情な貸方から既に相當の餘地を存して居るのですかと語つて居る更に都築氏は續いて左の如き借家人の契約證書を作成して捺印を要求して居る借家人は之を提示して世の中に斯る慘酷な要求をする者が之でも惡家主でないと云へませうか店子と人間扱ひにされて居ない私共は殆ど到底要求通りの家賃は出來ません色を成して憤慨する即ち其の契約書の文面を見ると見逃しならぬ左の如き條項も加はつて居るのである

一、賃借料若し一廻でも滯る節は假令門戶へ鍵を掛け閉鎖致し居候とも賃借建物内に備付けたる拙者の動產物を勝手に持去り擔保に充て貴殿任意處分して支拂に充てられ云々

一、貴殿の都合にて明け渡しを要求せられたるときは（中略）十五日以內立ち退く事若し此の要求に應ぜざる場合は拙者の家族同居人の身體及び財產に强力を加へ明渡を實行せらるるも毫も異議無之候

以上に依れば萬一家賃が滯つた場合は錠前を叩き壞しても家財道具を押へられ明け渡しを要求されて十五日以內に立退かぬ時は弱い婦女や小供は强力によつて引擂出され叩き散らされても異議之有るまじき事になる恐ろしや悍ろしや、國家の權力を以てしても尚且つ容易に個人の存在を犯す事の出來ないものを

家主の力 は何處迄强いものか斯くて居る人間は先づ其の權能を疑はれて居る斯の如きは獨り都築氏の要求許りでなく（現に其の用紙は某商店の分である）或は一般家主が店子に對する契約要求も亦斯の如くであるかも知れないが現時の社會制度に於て斯の如き慘忍なる權利義務の契約を認容し得るや否や、之が法律上に於ける效力如何に就ては別に專門家の意見を叩くの必要があるが兎に角法律上に角を立てる前に殘忍性に富む家主も道德上に良心の呵責を受けると見えて過般本紙が記事として發表した都築氏は直に仁川署高等係を訪ひ其の苦情を訴へ極めて遺憾の意を述べ

紳士的に 立派な態度を示して左の如き意味を洩して居る即ち私は此の特種財產によつて儲けようとするのでないから希望者で買ひたいとの希望があるなら原價でお讓りしよう、契約書の文句なんか何うでも宜しい私は寧ろ契約書なぞ無くつても一向に差支へないと思つて居る云々と更に警察では借家人側を呼んで事情を聽くと共に都築氏の此の意味を傳へて解決は何の苦もない筈だから

拓東救濟資金振當

【安東縣】東拓の救濟資金三百五十萬圓の振當てに對し二十四日大連商業會議所より各地商業會議所への通知によれば大連は民團金二千五百五十萬圓に對する百八十八萬圓、奉天の八百六十萬圓に對する七十四萬二千圓、安東縣の百七十萬圓に對する十九萬圓、其他鐵嶺、營口、遼陽、長春、本溪湖等計十ケ所に對し在來の貸出額及土地の經濟狀態等より之を按排され居代りを要せざる銀行としては在來拓銀、朝銀、正金の三とに定められたるも今回更に正隆をも加ふる事に內定せるが右に關し當地東拓支店に於ては同店は今回の救濟資金に就ては本店より何等の通知に接して居ない只在來共に對しては救濟資金の用途等は全く本の取扱ひと同一の方法に依り貸出をするから希望者からの申込は成るべく受入れて通知せよと云ふ丈けの指令であつて安東に對する十九萬圓の配當なども初めて耳にする位です故に私共では相當程度に達するまで總額等に就ては敢て制限など附せられて居ないものとして今日迄取扱つて來た譯で尚今後に於ても同樣の方針で進む積りです云々因に當地に於ける申込者は逐日增加し今日迄の所十四萬圓以上に達し以前より交涉中のものを合すれば優に十八萬圓に及び尚引續き申込ある模樣にて是は概して東拓の慣例として期限の長期、利率の低安、償還方法の便なる等より比較的居代り相談を持掛くる者多き由なるが是等に對して規定に反せざる範圍にて及ぶ限り便宜に取扱ふ積りであると

面從腹背

一度會見して賴者直接に交渉の餘地あるべきを勸めた、借家人側は代表を選むで二回に亘つて警察での說明の如く我々居住者へ相當價額で權利を讓渡して異れと相談を持ち出したが彼れは貨殖、物議を起した此際だから私も異度胸を据えて當分讓りませんと斷乎として拒否し唯家賃は改正通知に對し一割を引下げようとの返答で立ち別れとなつた は時に取つての態度であらうが斯くして警察と店子は立派に背負投げを喰はされた然し乍ら我社の記録は充分に利き目を見せて契約書は無理に差入れなくとも宜ろしい事となり家賃は一割だけを引くと事になつた、之が今日迄の問題の推移過程である將來果して如何なるか以上は甚だ簡單であるが世の一般の家主並に借家人若くは當局者は時に問題の根本に就て考察してみるが宜からう

國境虎疫豫防の成功
新義州警察署長 鈴木兵作氏談

國境に虎疫が猖獗を極めたのは九月十八日龍川郡に始まつて同廿二日新義州の隣り威化面下端洞の若小屋に飛火し爾來本月廿日迄之が豫防に就いて新義州署が努めた活躍は頗る偉大なるものである、新義州署長鈴木兵作氏は其の經過に就いて左の如く語る（新義州）上海方面に於ける虎疫の流行は七月上旬からで八月上旬から大連にも飛火し七月下旬から支那人の輸入及漁船汽船にて入港の支那人が頗る多く此の病の狀態となつた、大連等から疫地路の漁船は汽船安東に四十時間程すの連絡大東を搬入し恐ろしき危險を帶びて理的關係から東北の安東縣である以北道では最も

館、鐵路等と密接な連絡保持の必要に迫られ九月中旬防疫會議を開き萬一に處する爲め本署の目的の達成上最善なる努力とを以て注意した、然るに龍川郡から中の島（下端洞）に飛火したので專心其の系統を探究すると安東縣六道溝の醫生が此の病に罹つた家に往診し死亡した事等を突止め既に此の處で數名の死亡者を出した事實が判つた更に此の外數多の支那人苦力が流入したるも一秘密の多くは末だしで…何れも其の感染者があるに反んで力があるを知るに及んでは此の機を逸してはならぬと安東縣警察署に急報し新市街へ從ひ來の大活動を開始し全力を盡した、然るに支那側の今日迄の此の態度はなく上海、大連を始め各地から入込む支那人の患者を出したが東は滿洲の白鎭の百四十六名に對し六名を出したが

此の間の消息は大に注意すべき所で安東縣の努力を多とせねばならぬ、勤めて當局の發表の如く十一月二十二日迄の累計は…

品評會入賞者
全北 九百名に達す

【全州】全北平野部府郡聯合物產品評會は去二十七日を以て閉會を告げたが出品物に對しては各審查員の精密なる審查の結果出品四千點餘に對し入賞者は九百名の多きに達した、内一等入賞者は左の通りである

▲玄米一等賞益山金喜淑、全州和田銀造、金堤坂井勝虎、全州山本市松、沃溝島谷八十八、益山楊東秉、金堤、畠本智、益山片桐和三、沃溝李演濟、全州金燦淑、益山鄭鎭洙、沃溝、李春執、全州硯川七郎、益山金不二文庫、全州李伯宰、金堤畠本正雄、沃溝大倉米吉▲白米全州山本長三郎▲大麥金堤金淇炳▲小麥扶安金贊明▲大豆全州桂木市太郎

鴨江採氷取締

【新義州】例年新義州署で許可する鴨綠江から採取する氷雪の營業取締りは本年度から改正せられ採取方法に就いても相當の注意を要する事となり其の結果として鶴首十三名を二十五日同署に召集し佐藤主任部長から種々なる注意があつた尚正規則に依ると本年度の採取區域は鴨綠江にては威化面下端洞、光城北平洞等の對岸に至る一帶三橋川には鐵道鐵橋上下約二里の間と指定され此の外採雪及び漁業を遊つて採氷する者に對しては附近一帶に不潔物の存せぬ採氷生上差支なき所に注意し其所の如きも得手勝手に定めず一應警察に屆出よとあるが更に注目すべきは本年から屆出をなし許可された者のみ採氷雪し得其他一般採氷雪は衞生上之を嚴禁した事である

多收穫品評會

【平澤】振威郡農事組合會に於ては二十三日午後一時より平澤公立普通學校講堂に於て水稻多收穫品評會授與式を擧行し京畿道より林技手、齊木米豆檢查主事出席し、會長の式辭に亘いで特用作物、桑田、水稻、其他施行に對する賞品授與あり、總數八十餘人の内より一等二名、二等三名、三等四名、四等五名の授賞者へ褒賞を授與し、松浦顧問長の式辭及賞品に於ける肥料品評會に對する二十六名に對する褒賞及賞品の贈呈、肥料品評會に於ける一般里見の表彰を爲し午後三時閉會せり

絶好の畫材
雪!!雪!!!

【仁川】我仁川寫眞界色めく仁川寫眞同好會は鶴麿會によつて支局の主催に係る人氣を蒐めて居るが恰もよし二十六日の降雪は點景の畫に恰適したる降る雪中を自動車を驅つて郊外蕎麥田に出掛け終日野邊を遊へる畫を得た…他に名の實有る者多く畫材を逐ふて步く…

猶友會發會式

【鎭南浦】鎭南浦猶友會發會式は去る廿六日午後二時より商業會議所樓上に於て擧行された原田商議市の開會の辭あり次いで來賓代表として富島太郎氏の祝辭を擇上に述び發起者に賴ると必要なる有益な談話あり士族警察署長又た一場の希望を述べ其他を議し續いて會長に推し會長副會長の選擧を行ひ午後六時頃より閉會せり…

公會堂維持協議會

【全州】全州公會堂は本月上旬寄附者一同協議の結果の俱樂部の使用は寄附者側が無料使用と云ふ條件を附し全州面に寄附する事に決議し其旨を面事務所に申出でたので全州公會堂維持協議會を開く事となつてある

都市計畫委員會

【大邱】大邱府に於ては財政の困難が無事通過するに於ては大正十二年度より六ケ年の繼續事業として大邱市都市計畫委員會の組織を見るに至らざるを以て近く調整する方針にて既に都市計畫委員の任命を見居れるも未だ具體的の會合を見るに至らざるを以て近く財源等の各部に分ち其の委員の選任を見る事となるべし

新署長歡迎會

【大邱】今回新任の大邱警察署長野芳松氏歡迎會を廿六日午後六時より料亭に於て平壤内鮮人合同にて歡迎會を催したるが出席者百餘名に達し和氣靄々裡に意見の交換をなし近來稀なる盛會を極む（平壤）

功勞記章授與

不遑講鮮人討伐に多大なる功勞ある義州署竹澤巡査部長は今回功勞記章を授與された

平壤雜信

三浦銀行支店長田代英作氏は昨今集でさに秋田支店長に榮轉…▲聯隊長は來る卅日午前十時から部長以下將校の會合を催し▲新任千葉旅團長は三十一日午後二時から各所に挨拶廻り▲新任…▲平壤…

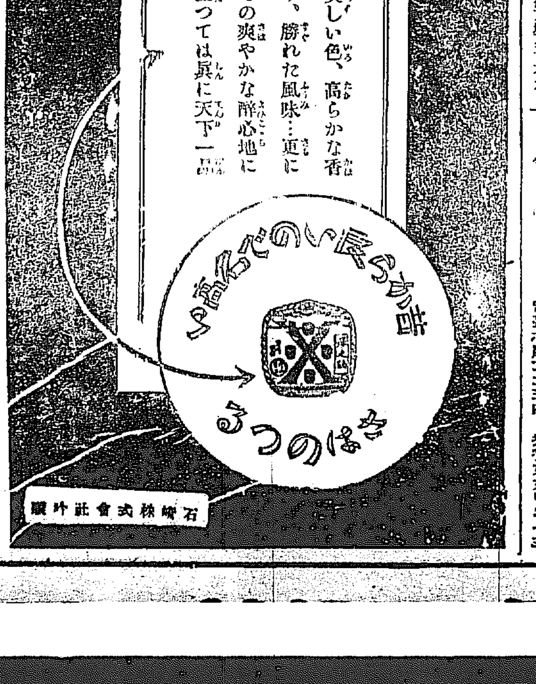
一ぷくで
かぜねつ
如何な惡性の
婦人冷込も
サラリとよくなる
中毒の危險ない
守妙（モリ ミヨウ）

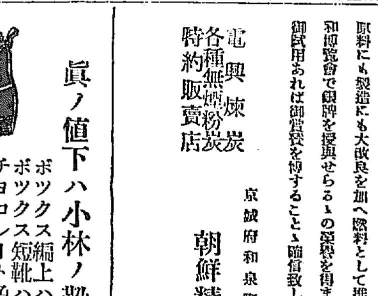
守妙を服む必要の時
▲ぞつと惡寒を感じた時
▲急に發熱した時
▲足腰の冷込を感じた時
▲頭痛眩暈逆上する時
▲喉咳の出る時
▲婦人冷込より起る諸病
▲婦人血の道で困る時
▲鼻風邪水鼻液の出る時
何となく感冒の心地する時には是非……

定價 一日分 十五錢 一圓 二圓 三圓
●全國各藥店にあり
守田治兵衞
本店 東京下谷池之端仲町二七 振替東京二九八五番
支店 大阪市東區平野町一ノ四 振替大阪五七七三九

各種事務服
▲特價提供▼
●紺綿セル 五圓七拾錢
●特品朱子 四圓六拾錢
●上品茶 參圓參拾錢
●錦紗 參圓五拾錢
和洋服兼用
洋服兼用の三種
婦人用
▲寸法は大中の二種
▲市内は御報知次第持參
▲市外は見計ひ御送附
▲不向の節は御取替又は返金
京城本町一丁目五十一番地
高野製作所
振替京城四六六〇番

京都帝國大學醫學部醫學士六車勇氏臨床實驗
痔疾治療劑
ボラギノール
ボラギノールは、一般痔疾に劇烈なる疼痛を伴ふ痔核並に肛門分娩後に於ける脱肛、裂痔に對し直に先づ鎭痛作用を發揮し次で該患部組織の變性を促し漸次治癒の轉機を催せしむ。
本劑の使用法は、極めて簡單且つ安全にして日常生活に於て使用し得らる。
（市販品）軟膏 二五瓦金武圓四拾錢、百瓦金六圓八拾錢　坐藥 十個入金壹圓武拾錢、三十個入金參圓五拾錢、百個入金拾圓
（全國知名藥店にあり）
（文獻）醫學士六車勇氏實驗報告御請求次第
發賣元 大阪市東區道修町 武田長兵衞商店
BR7.


美しい色、高らかな香り、勝れた風味…更にその爽やかな醉心地に至つては眞に天下一品
香の高い長らくお待ち
さくらつのは
石崎株式會社製


眞ノ値下ハ小林ノ靴
ボックス編上ハ九圓五拾錢▲以上
ボックス短靴ハ七圓五拾錢以上
チヨコレート色ハ各一圓上リ深
護謨ハ各五拾錢上リ堅牢無比ノ
誠意アル製品ヲ一度御試シ下サ
イキツト御滿足ノ出來ル品ヲ呈
供致シマス御地方ハ型錄寸法用紙
進呈致シマス
京城明治町二丁目
小林商店
電話本局三五七 振替京城五九六一

電興煉炭
原料にも製造にも大改良を加へ燃料として推奬すべき電興煉炭は平和博覽會で銀牌を授與せらるゝの榮譽を得ました冬の御準備に是非御試用あれば御實驗を得ることゝ確信致します
電興煉炭 各種無煙粉炭 特約販賣店
京城府和泉町一番地
朝鮮精米株式會社
電話長三四三番

京城府明治町二丁目（本町明治屋横通より入る）
中島病院
内科 小兒科
入院隨意
院主 中島貞信
（隔離病室）
電話三七八番

倉庫滯貨處分
毛布の大見切
破天荒の處分賣は總數三萬組限り賣切れ中止す
特大判一枚物 輪出毛布 一圓二十錢
甲大判一枚物 鼠毛布 一圓六十錢
特大判二枚續き 茶毛布 二圓八十錢
甲大判二枚續き 白毛布 二圓二十錢
特大判二枚續き 赤毛布 二圓五十錢
甲大判二枚續き ラクダ毛布 三圓三十錢
特大判二枚續き 本毛鼠毛布 四圓五十錢
甲大判二枚續き 羊毛白毛布 五圓八十錢
本品は住友東神明治村の各倉庫滯貨處分にて一流工場で精選したる品々のみ手に引受け一品も故障無き物で安價なる品物を一點の申分なき古物にして品質の製品は永久の使用に耐ゆる流行色柄の中古物で…市價の半値以下で何時でも返金取替自由の品にて滿足の出來ぬ方には
東京市日本橋區 毛織物問屋
本石町一丁目十一
(高) 關谷商店
電話本局一二三四・振替東京四四一三

醤油味噌醸造元
振替口座京城一六九番
電話長五十八番
辻謙之助
朝鮮大田本町二丁目十四番地

山階宮御結婚披露

山階宮武彦王同妃佐紀子兩殿下には御結婚御披露の爲め去る二十四日武彦王御親戚の九條道實公、德川家達公、各夫婦、淺野侯、町尻子爵各家の一門その他御親戚を芝離宮に御招待午餐會を催させられ更に午後六時から伏見大宮、閑院宮同妃、伏見若宮同妃、久邇宮同妃、梨本宮同妃各殿下を始め奉り各皇族方並に李王世子垠殿下同妃方子兩殿下御滯京中の李堈公殿下を赤坂離宮に御招待晩餐會を催された(寫眞中央は大妃殿下)

宮中の午餐會
李堈公殿下の爲に催さる

御滯京中の李堈公殿下には二十八日午後七時東京驛御退京あらせられるにつき最う邇りでは二十六日正午殿下の爲め宮中竹の間で午餐會を催された、皇后陛下臨御梨本宮李王世子殿下も御臨席になつた(東京電報)

攝政宮
須崎港へ御着

攝政宮殿下には秋雨蕭々る二十六日朝七時御召艦伊勢にて高知縣須崎港に御著、小堀知事以下の奉迎裡に御上陸より自動車にて縣立水產試驗場、歩兵第四十四聯隊、商品陳列所等に成らせられ知事の說明にて殿下特產品を御覽、縣有志の獻上品を御嘉納あり正午御退出沿道自動車にて高知城址に御着ありランチにて合宿所に成らせられ縣内各所の民衆奉送裡を御泊所山内侯邸に入らせられ御著發更に午後二時に催された高知名物鰹の漁を御覽し打ち糸併船其他を台覽三時二十五分御假泊所山内侯邸に還啓相成つた(須崎電報)

秩父宮
秩父町へ

秩父宮殿下には埼玉縣秩父町地方の講師を聞し召され二十六日同地に成らせられ附近を御覽あらせられた(東京電報)

脫走兵
船中で憲兵を殺害せんとす

釜山電話 御艦下で步兵勤務中去る五日逃走し山形で逮捕され同地憲兵隊より朝鮮に護送中二十一日朝廣島縣木原僞驛所附近で又も車中より逃走し同日午後三時宇品で錨鎖を働き遂に宇品署の手に捕はれた步兵二等卒前科二犯新潟縣生れ丸山勝二郎(二十)は宇品憲兵隊より伍長一名上等兵一名で龍山へ護送の爲め二十六日朝十時發…

大邱聯隊除隊式
市中は大賑ひ

七日午前九時から擧行された、本年の除隊兵は二等兵二百八十五名歸休兵百二十六名で二十九日退營し同日午後三時四十八分發列車で下士及び一年志願兵は三十日退營同列車で歸京する筈であるが市中は甚だ除隊兵で賑ふてゐる(大邱特電)

天井墜落
死傷十數名

群馬縣群馬郡室田村滑水金次方にて二十五日午後七時老人慰安會中天井墜落し重輕傷十數名を出した(前橋電報)

炭水の積込

愁眉を開いた露艦 釜山港に碇泊中の露國艦船は釜山府廳の斡旋で炭水の供給を受ける事となり廿六日午前十時より釜山水上署下にて全部の艦艇が順次ホースを以て給水して居るが一隻の給水量は三十噸乃至九十噸、其總水量は九百五十噸で水道には左程影響はない給水を受けた艦船は直に石炭の供給を受ける事になつて居るが全部供給を終るには四五日を要する由である(釜山)

郵便局長
公金費消

去る二十一日大阪府中河内郡布施村郵便局へ強盜押入り金庫在中の公金二千五百圓を強奪せる旨屆出したが取調べの結果同局長加茂彌太郎(三七)の所爲と判明檢擧された原因は茶屋酒の穴埋めである(大阪電報)

京城高商 外語劇
二日公會堂で

來月二日午後六時より公會堂に於て京城高商の學生外國語劇大會が開催される。更に府下學生の外國語劇界及び學生界に新時代を劃する試みであると云ふ意味で一般有識者階級の興味を惹くに充分である。當夜試演さるべき劇は近來特に一般の注意を引つゝある愛蘭文學の白眉『スプレッディング、ゼ、ニウス』即ち『噂千里』と云ふ喜劇で就任警察部長が功をあせるの餘り色々の失敗を演ずる輕いユーモアの中にアイルランダーの純朴な生活狀態の窺はれる劇、第二は沙翁史劇ジュリヤスシーザーで之は殺人物の性格の多樣なると悲劇の興味に織込んで最後迄觀衆の興味を緊張させるであらう、第三は支那語で『玄宗の心』と云ふ一幕もので玄宗皇帝と楊貴妃との悲劇である。最後の『ドン、キホーテデラモンシャ』は西班牙の世界的三名著の一として中世紀に於ける武士道を諷刺したもの、漫然と之を見れば只一の喜劇であるが、深くは一の大悲劇である茲に興味がある。尚高商では各方面に招待券を配付したが一般觀覽希望者は同校外語劇大會宛申込まれたいと

巡查亂醉して
同僚を刺殺す

二十六日午後六時五十分東京本所太平署の交通巡查渡邊米藏(二九)大澤滋(三二)は勤務の歸途同僚四名と共に制服の儘飲食店で二升餘りの酒を飲み泥醉し渡邊がよい加減にして歸らうぢやないかと言つたのを大澤が腹を立て突然帶劍を拔いて渡邊の左大腿部に深さ二寸八分の重傷を負はせ渡邊は出血甚だしきため遂に其場に打ち倒れたので同僚は驚き醫者を呼んで手當を加へたが其効なく七時五十分遂に絶命した(東京電報)

京城の婦人界に流れる
二つの思潮
倭城臺を中心とする高踏派と 下町方面を流れる實利的思潮

京城の婦人界を流れる一つの潮流がある、靜かに凝視してゐると其の傾向が判然と心鏡に映ずる――われ等が嘗て總督府部内のある婦人問題の研究家とその客間に對座したとき『あなたは京城の奧さん、令孃其他の婦人たちが、日頃どういふことを考へ、どうした思想を懷抱してゐると御思考になりますか?』といふ質問を投げた所、その人は即座に答へて呉れた『一言にして謂せば混沌時代とでも申しませう、補釋して言へば、彼女は明治に生れて大正の教育を受けた、歐洲婦人界の活躍――夫も歐洲大戰後の急激な眩しい進展の餘勢を受て、暗きに手を延べて遠く太陽の光を求めてゐる樣なものだ』と語を次いで言ふ『之は何も京城の婦人界のみではない、凡そ各國の婦人界の特異な現象だと言ふことが出來るであらう、京城の婦人界に流れてゐる大きな婦人思潮を分解して見ると二つの流れを見出せる

その一つは倭城臺を中心とする高踏的な、貴族的な、理想的な思潮で、その二つは本町筋から黃金町、櫻井町、明治町、旭町、若草町、永樂町、花園町、言葉を換へて言へば下町方面を一貫する實利的な思潮である 前者は常に彼女等の屬してゐる階級や其他の會を通じて少しづつでも近代思潮に觸れて行かうと心掛けてゐる、彼女等はその主人を役所に送り出せば聊ち閑暇である、彼女等の主人の所得は彼女等の臺所の米櫃を脅かす樣な懼れがない 後者は前年來の不景氣に彼等の營業は著しく打擊を受てゐる、小さい營業者は遂に使用人を解雇してその妻までも驅つて商賣の手先に使はねばならぬ、彼女はその夫と共に終日營々としてその日の生活の窮成に追はれてゐる、小官吏の妻にしても好景氣の時代には彼女の好む二三種の雜誌新聞に目を通じてゐたものが、家庭生活節約の結果は先づ之等のものを節ひ去つた 下町方面では彼女等が女性として、婦人としての本然の任務、事務等を考慮する心の餘裕を奪はれてたゞ『その夫と共に如何にせばこの窮境より遁れ得べきか』に集中されてゐる、これは甚だ一つは好景氣時代における讚れる黃金萬能の思潮の餘燼だとも言ひ得やう、最近出版界の特異な現象として宗教哲學に關する書籍が出版の旺なことを遁せない、萬能の宗教漫なる思潮が之の宗教哲學に依つて多少とも潤ひあり、光りあるものとなることが出來るなら此の現象も僞へ識者界一時の現象として見てもわれ等に寄與する所が多いであらうと

梨木長者
傳說物語 [上] 原田紫山

日本アルプスが正面に見える丘の上に一人の旅人が休んでゐた。もう日は暮かゝつてゐた。

『ドレ行かう。いつまで眺めても飽きない景色だ』

旅人はかう言ひながら立ち上つた そして二三步き出して、

『おや』

と言つて立ちとまつた。旅人の目の前に大きな欅への邸宅が現れてゐたのである。

『どうしたのだ。狐につまゝれたのでもあるまい』

旅人は石の上に腰を下して暫くぢつと身動きもしないでゐた。するとひよつこり又一人の上品な老人が現れた。

『旅の人、あなたは今夜どこへ泊りですかね』

と尋ねかけた。

『さうですね。馬車で松本市まで行かうかと思つてゐます』

旅人はかう答へながら老人の樣子を注意してゐた。

『さうですか。急ぎの旅でなくば一泊しておいでなさい。あれが私の宅ぢや』

と言つて老人は不思議な邸宅を指さした。

『さうですか。どうも有難うございます。でもちと急ぎますので……』

『ナニさうではあるまい。あなたは狐につまゝれたとでも思つてござるのでせうが、決してさうではありませんぢや、安心して一泊して下さい』

旅人は少し考へた。こんな不思議な事に出逢はうと思つてもなかなか滅多に出逢へるものではない。この上どんな不思議なことがあるか一番思ひ切つて泊つて見てやらう。旅人は突嗟の間に決心して、

『ぢや一晩御厄介になりますかね』

『どうぞ、少しも御遠慮には及びません。何れあなたは東京のお方でせうが、これまで東京のお方もいくたりもお泊りになりました』

『おやさうですか。併しお邪魔してすみません』

『ナニ少しも。さあ、こちらへ』

老人は旅人を案內して邸宅の門から入つて行つた。

『大分涼しくなりましたな。どうも今年の夏は暑さが酷しうございましたぢや』

『でも信州は高地ですから』

『それでも九十五度あつた日がありました』

『さうでしたか』

と答へながら玄關へ近づくと、足音が聞えたからか、二三人の侍女風な女が現れて、

『お歸りなさいまし』

『お客樣だ』

『左樣でございますか……いらつしやいまし』

と旅人に向つて叮嚀に會釋した。旅人は玄關で靴を脫いで老人の後から上つた。

『さあ〳〵』

老人はにこ〳〵しながら旅人を奧の一室に案內した。

もう日はすつかり暮てゐた。旅人は意らずあたりに氣をつけてゐた。侍女どもが燭臺を持つて來た。室内が俄に晝のやうに明るくなつた。燭臺は十ばかり並べられた。電燈は一つもなかつた。(つゞく)

高橋總裁壯漢に襲はる
政友會關東支部の懇談會で

…演じ大野には石を取つて投げつけ…輕傷を負はせ取押へられたが政友會…並に鐵心會の連中もその何者たるか…を語らず内部にごたごたがあるらし…

家出した不孝者

二十六日朝山桃山驛から擧動不審者として龍山署刑事に引致した神戸市兵庫東出町…丁目八十番地…隱匿して居たので追究したところ自白した 彼れは本月十二日神戸の實家を家出したが彼れは六才の時母が死亡し十五六才まで乳母の手で育つた…其中へ實父の現金六百圓があつたので俄に心を變へ其金を持出し家出し…全部費消した末自殺しようと思つて…と語つたが一先づ保護して…

授賞式
水交社で擧行

島田武夫氏 協會有功賞三千圓△航空局賞一千圓△山階宮家下賜銀製飛行機模型

石橋勝浪氏 協會有功賞三千圓△航空局賞一千圓

後藤勇吉氏 協會有功賞三千圓△航空局賞一千圓

安岡男… 協會有功賞三千圓…

大塲藤治郎氏 協會有功賞一千五百圓△航空局賞八百圓(以上往復成功者)

高橋信夫氏 同八百圓△航空局賞…

乘池判治氏 協會慰勞金四百圓△航空局慰勞金四百圓

安岡駒好氏 協會慰勞金…

小田菊政氏 同四百圓△航空局慰勞金三百圓(以上不時着陸)番外成功者加藤寬一郎協會慰勞金五百圓

大尉洋行の朝
夫人と愛兒燒死

横須賀鎮守府附海軍大尉都築正男氏夫人(二三)と長男(○)は正男氏の歐洲巴に出帆の日なる二十五日朝四時、姫路驛附近にて轢死を遂げた原因は不明、都築正男氏は一等軍醫正都築宗正氏の長男である(姫路電報)

肺病肋膜病ニテ苦ミノ方ニわうそ呼分譲ス 本家筑前國大宰府町 永光圓次郎

間島總領事館
袋壁から出火
建物器具書類烏有に歸す

二十七日午前一時二十分間島總領事館は火を失し全燒した、原因は未だ不明であるが木造の中央二階に登る階段附近の火の氣の絕無なる所の袋壁の中から出火し忽ち階下一面猛火に覆はれ總督府時代の建物である木造家屋の建物は四十分間に燒失し書類器具は殆ど烏有に歸し御眞影と多數の武器彈藥は辛ふじて安全地所へ移した(間島電報)

增穗丸の遭難

東和公司の取扱にて山下汽船會社新造船增穗丸は十六日大連より大豆及豆粕二萬二千噸を積込み二十日午後二時廈門へ向け航海の途次河口に到りし折柄の強風に吹き附けられ船長以下十七名の船員は荷物の一部を河中に投じ種々方法を講じて浮揚せず東和公司では急報により直に救助の汽船二隻で飲料水を運ばしめ一方山下汽船會社下の派遣を依賴せしも同所にても非常に繁忙なるにて快諾せず會社は困惑してゐる

手違の待命

佐世保鎮守府二十四驅逐隊所屬桃艦長山少佐の處へ本月三日附で突然待命の辭令…

賃銀不拂から
鮮人土方暴行

使用鮮人七十餘名は二十五日午後…賃銀の支拂を要求し投石其他の亂暴をはじめ…負傷者數十名を出した原因は賃銀の不拂ひによる(廣島電報)

街路に死體

二十六日午後一時頃京城花洞二五番地道路上に一名の老人が死亡してゐるのを通行人が發見し東大門署に届出た…住所不定朴(?)と云ひ全く病死したものと判明し屍體は一應府へ引渡された

北九州初雪

北九州一帶は數日來寒氣加はり二十六日下關、門司、佐世保、福岡、對馬等に初雪を見た(門司電報)

阿片密賣露見

奉天生れの支那人王升(三〇)が平壤南門外住…支那人王升は…周方で石工を稼ぎ中昨年六月朋輩の…劉某に五十圓を貸付けたが返濟されず其の代償として阿片三百匁を受取り密かに山中に埋め置いたが廿五日これを掘り出し安東縣に賣り飛ばし一儲けせんと同夜安東行列車に乘込んだが新義州驛で列車係り刑事の爲め發見された(新義州)

信友會に於ける講演 信友會例會では二十八日午後七時から南山町本願寺に開催、渋内文學士『獄異鈔に就て』の講演がある

公設市場小賣値 廿七日

品名	單位	價格
小イカ干	百匁	四〇〇
黑目	一袋	〇九〇
クラゲ	百匁	一五〇
オボロ昆布	同	四五〇
切スルメ上	同	六四〇
シイタケ上	十匁	二九〇
同中	同	二二〇
鴫上	十匁	六五〇
干兵上	同	四二〇
辛子粉	一袋	二六〇
萬野鉄	百ケ	一〇〇
花鉄	同	一〇〇

傳書鳩

近來の大ヘマ 府內 若草町生

府内大和町板橋菊松氏が會長となり朴泳孝侯、関丙奭子、尹德榮子等の貴族を顧問に戴き、吳尙殷氏が副會長となり、最近間題を惹起した朝鮮文雜誌『新天地』の社長白大鎭氏を理事にして居る朝鮮協會は

(一)朝鮮を改造するを以て目的とす

(一)自由を尊重し人權を擁護す

(一)朝鮮に對する内外人の論評を蒐集して嚴正に批判し公正に宣傳す

等の個條を標榜し是が機關雜誌『朝鮮問題研究』を發行しやうとして當局に願出でたが認可されぬので内地に持つて行つて福岡縣若松市に於て去月二十五日其の第一號を發刊した、所が例に依つて例の通りの調子だから直に當局の忌諱に觸るゝ所となつて折角の創刊號が治安妨害の廉に依つて早速内務大臣から差押への處分を受けたのである、世間に於て或る種の朝鮮でも無論警務局の處分を受ける手腕を認められて名聲嘖々たる板橋氏もへまな事をやればやるものだ

◇投稿歡迎◇紙上の匿名は差支なきも別に住所氏名を明記する事◇中傷や罵詈の投稿は採らず◇字體は明瞭に一行十五字詰五十行以內

新年文藝を募る

短歌 題『春』 賞△天位 選者肉筆色紙△地位 同短冊△人位 同上 尾上柴舟先生選

俳句 題『飾』 賞△天位 選者肉筆色紙△地位 同短冊△人位 同上 內藤鳴雪先生選

川柳 題『夢』 賞△天位 選者肉筆色紙△地位 同短冊△人位 同上 井上劍花坊先生選

情歌 題『鏡』 賞△天位 五圓△地位 三圓△人位 二圓 本社編輯局選

締切 十二月十日

注意 一人一題三句以內△用紙は葉書△住所姓名雅號明記の上京城日報社新年文藝係宛のこと

京城日報社

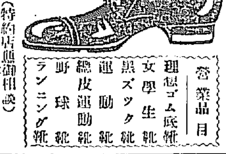
シベリヤ撤兵並に物價引下げに付て
優良二枚掛 毛布 一組只の二圓也
毛布の深い…防寒旅行用には無くてならぬ品で直下に販賣…

色白くなる
如何なる色黑き方にても…

考へ物懸賞
東京西江戸川町二十八 三島敬子

手提袋 金指輪 博多卷帶

節約と理想靴
ボックス皮ゴム底 特價一足四圓
營業品目 理想ゴム底靴 女學生靴 黑ズック靴 運動靴 總皮運動靴 野球靴 ランニング靴
大阪 辻商事合資會社



りん病は退治さる
急性も慢性も只一劑で奇妙にヨクナル他に類なき專門良藥あり切手三錢送れ秘密に敎ゆ 名古屋市中區流川町 小栗作造

仁川 佐藤病院 電話四〇九番 院長 ドクトル メヂチネ 佐藤小五郞 入院應需

金剛しるこ

公示催告
…京城地方法院 大正十一年十二月二十二日

特製 白味淋
發賣元 仁川本町 合資會社 增田屋商店 電話一〇九番
京城旭町二丁目 增田屋支店 電話三五四番

清酒 金千代 景品附賣出 當籤番號發表
前略先般金千代壹升壜詰景品附賣出シニ際シテハ多大ノ御同情ヲ以テ非常ナル盛況裡ニ期間中賣切レノ成果ヲ得候段誠ニ難有奉深謝候本日抽籤ノ結果左記ノ通リ當籤仕候間御買上店ニテ御引換被下度候
當籤番號
本景品(い號ヨリよ號迄十五組共通)
壹等 貳壹六六號
貳等 貳〇參六號 壹九五六號 貳壹七號
參等 壹貳九九、一貳貳四、五八、貳一五九、五〇九
四等 壹貳七五、貳壹六三、壹四二五、貳〇八九、壹六〇五、四四五、三四五、三四貳、壹八〇壹、五〇壹、壹五貳四、壹七壹八、壹七九三、壹六七八、四四貳、壹七五、壹三壹四、壹三九三、壹六八、壹七六八
△以下五等景品前渡濟
副景品(い號ヨリよ號迄十五組共通)
一等 六參號
貳等 貳號 一貳號
參等 參壹、四六、三四、壹五、九七、九四、五五、八七、五〇、壹三
大正十一年十一月二十五日
清酒 醸造元 平壤 齋藤酒造合名會社

實用オバーコウト 金二十八圓均一 二百著限
大量生產に依り驚くべき低廉 裁縫機械八十臺 使用モーター二十馬力 電氣カッチング二臺 弊店動力裁縫工場製
年內休日ナシ 午後九時迄營業
京城南大門通二丁目 丁子屋高級既成品部 電話本局三三番三二〇番

……れ高橋總裁以下午後四時から大觀……一壯漢が突如として現れ高橋總裁を……鎗を閃き緣心會の大野其他が警戒し……襲はんとしたので兩者の間に格鬪を

下駄から二百圓
自殺を中止して

……小池松次の二男……現金九十餘圓を所持して居たが取調べの結果下駄の裏に百圓紙幣二枚を……するので二人はいつそ死なんと本月十二日猫入らずを買つて……押出に入れんとした所

郵便飛行

……賞に照會中である……水交社で催されたが受賞者は左の如くである（東京電報）

片岡文三郎氏 協會有功賞 千圓……

謝文達氏 協會有功賞三千圓

八百圓

羅馬尼皇帝暗殺を免る
獸獵の歸途に

【倫敦二十五日發電】ブカレスト來電に依れば羅馬尼のヘルジナンド皇帝はトランシルバニヤ地方に於ける獸獵よりの歸途危く暗殺を免れた鐵道線路が破壞されて居た爲め皇帝の御召列車より先に出發した列車は脫線して了つた

今日も降雪か
東岸は晴天

二十七日高氣壓は支那南方を占め夫より氣壓は北東方へ向つて低減しつゝある◇半島附近に於ては其傾斜緩漫にして西朝鮮地方には復低氣壓が發生せんとする模樣あり二十八日西岸は概ね曇天にして京仁地方は降雪し其最低五十以下なるも東岸は晴天である

電信線故障
積雪の爲め

二十七日午前八時鮮內電信線狀況を見るに積雪の爲め故障を生じて居るは北方に於ては鎭南浦線、沙里院線、鎭南浦線で南方では晋州線、大邱線等が不通である、但し是等は即日全通の見込みである

浦鹽線全通

十月十八日以來不通であつた京城、浦鹽通路電信線は二十五日突如全通し又直に不通となつたが同日午後一時五十分に至り再び全通した

鴨綠江結氷
廿七日朝から

二十一日以來流氷中であつた鴨綠江は二十七日朝に至り全く結氷し馬匹の往來も每日を出でずして自由になるであらうと（安東縣電報）

元調査局技手
阿片を密賣

府內苑洞一七番地盛必烈（五〇）は大正七年頃臨時土地調査局技手を奉職中測量補助夫として使役して居つた慶北漆谷郡內面石里洞金興玉と本年陰八月中旬頃大門驛で偶々邂逅した際同人より阿片多量の密賣方を依賴されたのを機を見て密賣せんと思ふ內鍾下洞二五五番地李圭珊（三七）に相當の謝禮をする約束で賣却方を依賴し買受人を物色中住所不定李學成外一名に數千圓で賣却する契約が纏まり二十六日午後五時頃桂洞一一三番地朴宗煥方に於て阿片を引渡す所を鍾路署高等係刑事に逮捕され阿片數貫を差押へられたが尙餘罪ある見込みで取調べ中

盜難頻々
南山町附近に

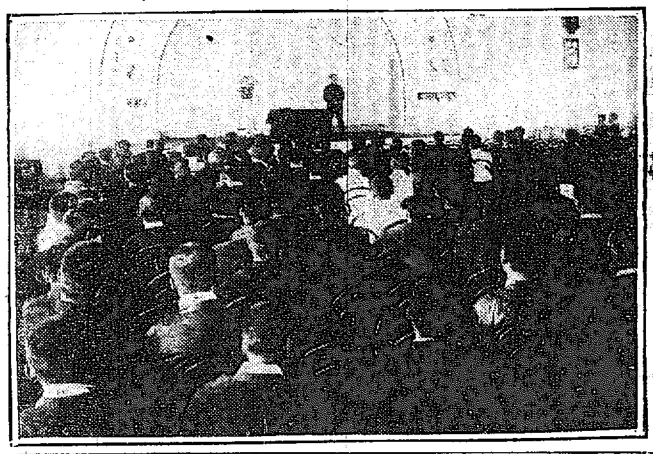
不景氣風の吹き捲くる中に年の瀨も近寄つて來たので府內の諸々に頻々として小盜大盜の出現が報ぜられて居る。既に南山町附近に出沒するのは少々大仕掛けで殆ど每夜の樣に附近を荒し廻り人々は安らかに夜の眠りも合はぬと云ふ有樣で、二十五日の如きも南山町三丁目の體育協會幹事長稅守氏宅を襲ふて衣類約一千百圓餘を盜み去り、又五日前には島田氏宅を、十日位前には赤瀨新祭小六の住ひを襲ひ其他三四件も附近を荒した由で附近の人々の評判に依れば是は內地から入つて來たものであらうと云ふ殊に體育協會稅守氏宅を襲つたものは協會關係の物には一切手を附けて居らぬと云ふことである。

若き辯士の熱辯に
滿堂萬雷の拍手を送る
盛會なりし中等學生雄辯大會

本社後援、京城高等商業學校雄辯部主催の第一回全鮮中等學校雄辯大會が二十六日午後長谷川町公會堂に於て開催されたことは昨報の通りで、出演の若き辯士は何れも潑剌たる意氣と燃ゆる熱とで辯じ來り辯じ去り虹のやうな氣を吐いた、以下順を追ふて短評を試みんとする

▲養正校金君『消極的希望より積極的希望へ』發音正確、言語明瞭も題は穩當であつたが只惜むらくは無意味な手振りが多かつた▲藥學校谷野君『現代と學生』抑揚緩急の語調は良かつたが共の態度に於て慨容があつた例へば兩手をズボンのポケットに突込んだり上體を前に屈め兩手で卓子に凭りかゝるなどは不體裁である尙同君に一言呈したいのは『辯士は妄りに激してはならぬ』と▲京商校今田君『人間と愛』當日の最年少辯士而も當日の白眉である、現代社會に愛の缺如して居ることを指摘し愛は怨嫉を征服しライオンを摺伏せしむと引例し愛の力が如何に偉大なるかを說いて聽衆を感動せしめた、其の語調と云ひ態度と云ひ殆ど間然する所がない、之れ諧に手ごろな題材で些の無理がなく虛構がないから全く天眞を流露して一大雄辯となつたのである、▲徽文校朴君『出發の準備』發音に多少の缺陷あり熱烈餘つて音量倒れたのは惜しい▲普成校宋君『我等の前途』發音良好先づ無難▲培材校李君『健全なる單位と其の社會』發音に缺陷あるも音量態度共に可、內容は理想論に過ぎないが修理は整然として居る▲龍中松島君『小さき叫び』青年は無垢であるから誘惑され易く單純であるから迷はされ易く自由であるから動き易いと青年の特長を述べ我國青年の現狀を痛歎し其の進路を說く、落付もあり熱もあり純眞な眞面目な點かに大きな叫びであつた▲藥學校金君『哲學に就いて』▲培材校金東洋君『現代の思想と吾人の覺悟』共に落付が足らず不徹底に終つたのは惜しい▲龍中齋藤君『人の價値』落付があり穩健ではあるが共の反面に活氣の足らぬ憾みがある▲養正校朴君『青年よ忠實なれ』現代青年の傾向を說いて之を救濟するものは青年の忠實なる心そのものである、社會の現狀を悲しむよりも社會に忠實であれ空中に樓閣を描くことは青年を墮落せしむと喝破し語調態度殆ど申分がない▲普成校宋君『惱める人生行路』態度單調に過ぎた。

終つて大村商議部長は壇上に起つて巨細なる批評を試み次ぎに丸山警務局長の所感談があつた（別項）



全鮮中等學生の獅子吼（二十六日公會堂に於て）

故パストール先生百年祭
パストール先生の學界に遺せる偉業
二十七日の記念祭に方りて

海軍軍醫中將 矢部辰三郎

十一月二十七日佛國巴里に於てルイパストール先生の百年記念祭が擧行せらるゝに際し日本に於ても當に先生を讃歎し敬意を捧げつゝある諸氏が相謀つて同先生の不滅の偉業を讃歎するため花瓶一對を佛國巴里パストール研究所內先生の靈廟に贈呈し且つ研究資金をパストール研究所に寄附すると共に廿七日先生の百年記念祭を催した此記念祭を一ヶ月早めて十一月二十七日に擧行したのは日本に於ても先生の不滅の偉業を讃歎するための記念會が盛大に行はれた時が十二月二十七日佛國巴里に記念祭を擧行せらるゝ時に應へられる事になれば之れ誠に

大なる喜び

であり滿足である所からである。予はパストール研究所には約三ヶ年の長きに亘つて研究を重ね恩惠を蒙つたものである、然れども余の研究當時は既に永眠せられた後なので甚だ遺憾ながら先生の偉大なる人格並に天賦の偉識なきある、天賦そのものである先生に面接するを得なかつたのである、併し我國に於ける最初のパストール研究所員となつた余は、幸ひにも先生の偉業の感澤を充分にあづかるを得三ヶ年有半の長きに亘つて、研究を續けたのである。一體我國の醫學界の諸氏は他の歐羅巴諸國には旣に

研究に觀察

に出掛けるけれど佛國に足を止めて研究するものは極めて稀なのである、今度の記念會を催すに就て發起人となり發起人總代となつて大いに努力してゐる三浦謹之助氏或は北里氏其他幾許もない稀有の例である而して予を最初のパストール研究所出身として今日迄に同所を出た者は漸く十二名位のものであらう、ルイ、パストール先生は一八二二年十二月二十七日佛國ドールといふ所に生れ父は鞣皮を業としてゐたといふ事である、而して先生の父も最初はルイ、パストール

パストール

即ち先生をドールに近きアルボアといふ所の先生位になつて歸れば結構であるといふ希望を抱いてゐたやうである、先生は最初繪畫を描いてゐたが父も先生の希望を持つてゐたかどうか兎に角師範學校の入學試驗を受けた當時試驗の成績は十四番であつたので當然入學は可能なのである、然し先生は斷然入學を中止し次年再び入學試驗を受け當年は四番の成績で入學し理化學を學んだのである、偶してリユーマ、バラールの兩教授に就て理化學を研究し一八四八年迄で

化學の助手

をして居たといふ事であるから恐らくは研究勞々助手を勤めてゐたのであらう、そして一八四八年ヂョンといふ中學に理學の教師を務め繼いで今のアルサスローレン當時のストラスブルヒの大學に於て化學の講師となり一八五二年に同大學教授となり更に一八五四年にはリールといふ處の新設理科大學の建設委員長であり同大學長となつた、次で一八五七年には巴里へ歸つて母校の理學部長に推されたのである、殊にストラスブール大學在勤當時同大學の學長即ち日本で云ふ總長ローラン氏の

愛孃と結婚

し予の在研究所當時は嗣子は外交官となりスペインに在勤し愛孃はラドといふ文學者の夫人となられてゐるといふ事であつたが其後二十餘年も歲月を經、少しも消息を知るを得ないけれど、蓋し立派な外交官となり碩學を讓かして居られる事であらうと思つて居る、而して化學の碩學のかなり部學なライフ、オブ、ルイ、パストールといふ即ちルイパストール先生の自敍傳といふ可きものがあるがそれは先生の愛孃の夫君であるラド氏が公にしたものだとも云つて居る

先生の偉業

は今更事新しく述べるまでもなく世人の周知に屬するが、醫科學の創造、狂犬病の豫防法、蠶絲病、醸造其他あらゆる方面に向つて研究を重ね、後學の爲めに貢獻する所が實に無盡であつたのである、細菌學に就ては斯界の泰斗として知られてある有名なコッホ博士を措くは出來ないけれどコッホ博士は細菌學に最も長じてゐたのである、然るにパストール先生は自分は醫師でなく靈魂の如く師匠に從つて母校で理化學の教鞭を修めたものであるから自己の欲する試驗の場合には醫師をして實行せしめて斯の如き細菌學の

新說を發表

し記錄を破るに至つたものである、一八八九年にパストール傳染病研究所が新築されたが同傳染病研究所は新築前より母校に於て存立されてゐたやうである學士會院には一八八一年に推され一八九二年滿七十歲の時には盛大なる祝典を巴里ソロモン大學に於て擧行せられ當日は歐羅巴各國からは各代表者が多數參賀し當時の大統領であつたカルノー氏は同祝典に臨席したのみでなく大統領自らルイ、パストール先生を擁して賞讚の辭を述べ隱んだといふのであるから如何にパストール先生の偉業功績の大なるかは想像に餘りある事である、併してパストール先生は一八九五年九月二十八日

土曜の午後

五時に永眠せられたのである、我國に於て先生の記念會を催して追讚するといふ事は極めて有意義な事であつて學界に對する一種の刺戟ともなると思ふのである、茲に永遠の偉業を殘せし先生を追慕して擱筆する次第である

アインスタインの相對性原理
とはドンなものか【三】

ニウトンは林檎の落下を引力の作用に歸したがアインスタイン博士はそれを單に引力の作用のみと認めない、博士は總て物體の存る所それを包む空間も亦歪んで居る、つまり球面をなして其物體を包圍して居る、故に物體の落下するは恰も中央の凹んだ床上にある物體は運動するにあたつて必らず抵抗の少なき方面を求めて皆中央にあつまると同じ理であると說明して居る

空間が歪むと云ふても我々は一寸信じかねるが先づ相對性原理を理解する爲には假に之を信じなければならないでニウトンが萬有引力を自然の力であると云つたのに對しア博士はそれを空間が歪んで居る爲に生ずる現象にすぎないと說明して居る。尙博士は以前に述べた通り時間と空間とを別々のものと考へない、互に相關聯して居るものと認め之をスペースタイム、と稱する即ち空間時間と呼んで居る。で引力と云ふ現象はすべて此空間時間の歪んで居る爲に生ずるもので月が地球の周圍を廻轉するに常に一定の距離を保つのも同じ如く各遊星が太陽に對し一定の軌道を保つのも皆天體各自の周圍が球面をなせる空間より成立して居るからで地球が包圍する空間は月を包含し太陽を包む空間は遊星全部を包むからである。

ア博士は空間の歪みを證明する爲に日蝕の時を利用し數回の實驗を爲したが其結果は果して博士の理論の直線的進路を取るならば當然地球上には見られない筈の星が判然とカメラに收められた、即ち光線は恰も汽車がカーブを曲るように太陽の周圍に沿ふて曲つて來たのである

茲に於て博士は尙二三の眞理を見出した、第一は即ち二點間の最短距離は從來直線であると見做されて居たがそれはユークリッドの說く如き理論の平面にのみ應用され得る理論で空間の實際問題とすると二點間の最短距離は一の曲線であると云ふ事になる第二は既に空間が歪んで居ると云ふ事が證明された以上宇宙全體を圍む空間も亦曲線であるに相違ないと云ふ事で從來宇宙は無限大であると考へられて居たものが博士の理論によりそれは一の球體內にある有限大のものであると云ふ事になつた『然し』と博士は云ふ『之は理論上有限大であると云ふ丈で實際問題としては矢張り無限大であると考へた方がよい何故ならば吾人は宇宙を包む球面の大きさを想像する事は出來ないから』

ア博士は時間空間が相對的である事を述べて過去現在未來之れ總て絕對的のものではない、我々は地球上に人類の發生せるを過去として居る、然し若し地球より數十萬光年の距離にある他の天體より見ればそれは疑ひもない未來である。と述べて居る

博士の意見によれば其他物の大いさ、重さすべて之れ相對的である、例へば一ポンドの物質がある、人は其重量を一ポンドであると信じて居る、而も之も亦絕對的のものではない、共が大速度で運動すれば段々と重量が變化する、假に此一ポンドのものが一時間に六萬七千哩の速度で運動すれば二百萬分の一だけ目方が增加する、若しそれを十六萬一千哩の秒速で走らせれば重量は正に二倍となると說いて居る

以上は博士の所謂相對性原理なるものゝ一般を傳へるに足りないが從來すべての現象を實在と考へて居た事が如何に大なる誤りであつたかと云ふ事だけは判つた事と思ふ。然し在來の學者の說によれば此原理は數理の專門家にして始めて判るもので一般の人々には到底わかるものではないとの事であるから吾人は唯大體どんな事を說いて居るものかと云ふ事だけ知ればそれで充分であらう（完）

辯士諸君の自愛を望む
丸山局長講評

私は元來青年の意氣を非常に愛するものである、殊に青年に共鳴し得る男であると自ら信じて居る本日諸君の熱烈な、忠實な、小さき叫びを聞かされて胸中誠に爽快を覺ゆるものがある、只內容には首肯し難いものもあるが其の熱誠には敬意を表するに吝でない、即ち其の結論には反對もするが美しい叫び美しい叫ぎ等先輩から傍聽席にあつて親愛なる青年諸君の意氣を買つて居た諸君の叫びに依つて現代の社會や思想が如何に青年を支配して居るかゞ窺はれる、『暗い社會を離れよ』與『現代社會を改造せよ』…斯かる問題に燃えて居る青年諸君には共鳴するが併し斯かる問題を研究せんとする者は直に組織を掲へてはならぬ現代社會の組織や制度が不完全であると云ふことには誰しも賛成する所であらうが然らばそれを打破して仕舞つたら如何であらう、其の後には直くに立派な社會が出來るかと云ふことに疑問を抱かねばならぬ、吾々が古い歷史の跡を顧みる時各時代を通じて各社會は不完全であり不備であつて推移されたものである、然るに現代の社會を根こそぎにして直に樂園が現出すると想像するのは甚だ淺薄である、例へば勞働問題の如き決して今日始まつた問題でなく百年も百五十年も前に唱へられた際であるが此の資本制度を破壞したら立派な社會組織が出來るかと云へば斯ることは理論としては想像し得らるゝも決して實現し得ることではない

兎に角人間が總ての慾望を去らない以上、決して共同分配とか平等とかの社會は現出しない、よし一度其樣な組織をしたとしても人間に慾望のある限り又人々に能不能、適不適、老幼、強弱の差のある限り再び彼の社會は懸隔を生ずるに至り前例を反覆するに過ぎないのである

例は決して遠くない、露國の現狀が雄辯に之を證明して居る、理論は如何に立派でも人間が神でない以上實現は困難である、青年諸君よ、徒らに大言壯語して痛快がるのは戒しめねばならぬ

私は青年諸君に共鳴すると共に諸君の反省を促し自愛を望むこと切なるものがある

主義者も檢擧さる
羅州に逃竄した自由勞働組合委員
某重大事件擴大

嚴報の如く文雜誌『新天地』並に『新生活』の幹部數名が續々と京城地方法院檢事局に召喚の上嚴重に取調を受けて居る矢先府內淸溪川七十一番地勞働大會事務所內にある自由勞働組合常務委員李恒發と云ふ社會主義者は兩雜誌の幹部が檢擧されたことを聞くや風を喰つて羅州方面に逃走して居たが二十六日羅州署の手に逮捕された廿七日朝本局へ身柄を送られた

名譽
山口特務曹長の
恩賜の銀時計を下賜さる

二十七日午前十時より陸軍士官學校第二期少尉候補生卒業證書授與式が擧行されたが大邱步兵第八十聯隊附特務曹長山口半十氏は成績優良の故を以て恩賜の銀時計を下賜された

矢島刀自危篤
發語不能となる

危篤の矢島楫子刀自を赤坂新町の婦人矯風會本部に訪へば山室軍平氏其他婦風會員多數詰切り看護中であるが二十六日朝六時脈搏八十三體溫三十六度七分呼吸二十四で發語不可能となり體温は充分であるが何分老齡なれば手當等其他一同甚だ心痛して居る

續報

矢島楫子刀自は二十七日午前八時體溫六十六脈七十二呼吸二十二にて氣分は非常に良い方である（東京電報）

結氷と國境警備
酷寒と鬪ふ警官の苦心
總督府山口高等課長談

結氷期に入つて國境方面の警備は一層骨が折れる時期になつた、二十日頃北部國境の鴨綠江下流は最早結氷し自由に交通するやうになつたのであるが斯うなると何處でも自由に往來されるから決して油斷が出來ぬ、斯う寒くなつては實際彼等の方面に勤務して居る警官の苦勞が思ひ遣られる、寒さは酷し油斷はならずそれに比べると敵地方の警官は一際も二際も緊張である、幸ひに對岸地方の狀況は小康を保つては居るものゝ決して安心は許さない、手配りは充分に整へて居るから大丈夫とは考へるが國境方面常事者の一層の緊張を要む次第である、追々寒くなると罹る者が出て來ると云ふ話であるが事實であらう、何となれば彼等の中には生活の不安に驅られて止むなく賊を働く者が多いので生活の安定さへ得ればさう云ふことをするのではないのだから了度山賊的なコソ泥的な奴が多いのだから

狼狽して井戶へ
茶屋町の火事

府內茶屋町一七二番地無職金在弘方より二十六日午後六時二十五分失火し居るのを巡邏中の淺木巡査が發見し斯くと家人に告げた一方火災と同時に常備消防隊、義勇消防組が現場に駈付け消火に努めた結果金在弘方の一棟半燒一棟の後同六時五十分鎭火したもの、損害約二千餘圓の見込みである尙在弘は失火の報を聞くや否や周章狼狽して屋外に飛び出して水を汲まんとした刹那誤つて井戶に轉落し又其娘姫女（六）も助けんとして救ひ上げたが何れも生命には別條なかつた

連絡船缺航

玄海灘風浪強きため二十六日夜下關を出帆する筈であつた臨時釜山連絡船は二十七日朝下關を出帆した隨つて旅客新聞郵便物は二十七日夜一緒に釜山に到着

同志會展覽會を見る（上）
宵民草

◇第三回の淨畫同志會展覽會を黃金町日本生命の三階で見る。出品點が六十餘點で顏觸れは殆ど鮮展連

◇先づ鮮展で主席を占めた遠田運雄氏の作品三點が有る。何れも素人の境を脫して居ることは勿論であるが此の人の二等入選の作品には二等畫面に穴が有つた、これらの三點の何れにも甚しく認められるので幻滅を感じてゐる人が多い、私も亦此處で多くを云ひ度く無い、夫は遠田氏の繪に非常な弱點を呈した私、義務であるから

◇次に村上狂兒氏の三點を見る、恐ろしくがつちりした筆法で行く氏の重くて澁い表現それが鮮展の時よりずつと明かに成つた。氏の新婦人の肖像は夜の作品で甚味に作つても困つたかと思へる。

◇又靜物の林檎を、田氏のそれに比較する時人に何れ程の興ひが有るかと云ふことが知られる。遠田氏は今學校を出ようとしてゐるのだらうと思へる處が有る。

◇宮本信一氏の二點は馬鹿に相違がある自分の繪をお描きになるが善からう。

◇次に木村信吉氏の『小春日和』は椿貞雄氏のもので鮮展の時云つたことゝ同じことを繰り返すので止める、唯色がずつと善くなつてゐると思ふ色の撰擇を自分にすることは必要なことである。

◇大庭五郎氏の『夏』私等が常に實生活で希ふ樣な條件を以て繪の條件を考へることは藝術家の仕事である、氏は今方向を定めた色が明るく成つて畫面の何處にも慘ましい部分が見出されない『雪後の夕』は失敗である彼の憂鬱な雪空を作者は何うしたのだらう。自然の表情を忘れた風景畫は無い。今度の服部貞雄氏は善くなかつた然し此の人の繪は大變架に出來上つてゐる此處で停滯をしてはならぬ處だらう。

人蔘湯

この頃府內に背廣姿でパンを賣り步いて居る老人がある▲西伯利に七年も居て工場の地位を撰んで作り殿近は浦鹽で大規模の營業をしたが殿近は撤兵と云ふ事になつたので親子四人、殆ど身一つで逃れて來たのだと云ふ▲千代村と云ふ家を持つて居るが何しろ氣の毒な事で今は黃金町四丁目あたりに細やかな家を持つて居る▲斯うした人もあればあるものだ▲其のパンが揃々美味いと云ふので非常に賣行がよいとある▲『人はパンのみによつて生くるものにあらず』とは基督の教へだがこの人は確かにパンのみによつて生て居る、アーメン

素人歌舞伎（浪花館）

府內の料亭女將、藝妓有志連で當月興行として二十九日午後六時から浪花館で素人歌舞伎芝居を開演する、入場料は五十錢均一で金水女、武本、花柳の女將や藝妓みすじなどが力瘤を入れて居る、藝題は左の通りである

▲一幡隨長兵衛（鈴ケ森一場）▲新版歌祭文（野崎村一場）▲妹背山御殿（鱶七上使一場）▲神靈矢口渡（頓兵衛住家一場）▲吉例曾我對面▲關取千兩幟（稻川內一場）▲扇屋熊谷（扇子店先場）▲慶安太平記（瓢端之場）▲切られ與三郎（源治店の場）▲近江源氏先陣館（盛綱首實驗）

急行列車顚覆
死傷者十四名

二十三日夜東支線ブラルチエキ附近で急行列車顚覆し死傷者十四名を出した原因は何者か枕木十數本を拔きとつた爲めである（長春發電）

苦樂を倶にした四十餘名へ
記念品贈呈

千葉縣警官は昨年九月十二日警務部に投じた機關狩撫事件の搜查功勞者近藤義磯、李聖羲の兩殉職巡查部長及び故吉村殉職巡查の同氏在職中に苦樂を俱にした慶察部の各課長府內署長以下四十二名に對し美術品製作所で製作した記念品をそれぞれ二十七日贈呈した

珍らしや基隆結氷
霰も降る寒さ

基隆地方は二十六日未明より寒氣增々加はり前五時の氣溫四十三度にて霰降り金化石方面は結氷して霰降り始めはじまつての寒さである（基隆電報）

のめば丈夫になるクスリ
登錄商標 精力素 せいりよくそ
發賣元 東京芝公園 國民體力改造同志會
（一日僅に四錢）（全國各藥店にあり）

商業登記公告
株式會社朝鮮殖產銀行變更大正拾壹年拾壹月拾貳日全羅北道金堤郡金堤面新豐里百九拾七番地ノ支店ヲ左ノ地ニ移轉シタリ 全羅北道金堤郡金堤面新豐里貳壹壹番地
大正拾壹年拾壹月拾九日登記
京城地方法院開城支廳

色白くなる
色黑き方赤き方ニキビソバカス日にやけた御方は三錢切手封入御手紙下さい色白く美しくなる良藥を秘密御知らせ致します
東京本鄉湯島六丁目 久保とも子

考へ物募集
上圖の八つの升目の中へ一から九までの數字を入れて縱にも横にも斜にも十五になる樣に入れて何れの方からかぞへても十五になる樣にしてわかつた方は住所氏名を明記し東京本所松倉町二丁目東京ゴムゾーリ工作所宛御回答下さい。正解者一千名に左記商品を提供
實用萬年筆 一千個
純光金指輪 一千個
羽二重紗半ゑり 一千掛
大隈侯爵記念博覽會メタル 一千個
ゴム草履 一千足
四法方通知す 枚重ね表付

新柄
京城本町四丁目 みのや京染店
電話本局一四六二 振替京城六三三八
色と柄樣は他の關係が深山參りました 最も新しき

京城本町二丁目 電話四一七 振替京城二一九〇
時計 村木時計店

月やく とまり
不順に又は不通の方は早く御申込み下さい 說明書無代呈上
身體の弱き方は最新法の妙藥で…
優效確實
京城本町 博生堂藥院

中風病
腦充血手足シビレ半身不隨等にて永年難儀の方も御遠慮なく家傳秘藥あり困難者は申込みあれ効能早速に知らす
兵庫縣明石郡玉津 普光山本坊

支店設置廣告
今般左記ノ場所ニ弊行支店ヲ設置シ拾壹月貳十七日ヨリ一般銀行業務ヲ取扱申候此段謹告候也
黃海道載寧邑
大正拾壹年拾壹月貳十七日
株式會社 大同銀行

內科 胃腸病
診察 夜九時迄
京城本町一丁目 石川醫院
電話（三五九〇番）

メリヤス
相場は名古屋が一番安い
古屋市西區江川橫町 電車通 製造 卸問屋 福井商店
電本二二八七番
メリヤス仕入は主產地名古屋へ 振替名古屋二五一六番
相場表進呈

朝鮮信託
營業科目
一、信託金
一、證券信託預り
一、動產不動產ノ信託預り
一、代理業務
一、其他一般信託業
營業案內進呈
株式會社
京城明治町 電話一五九九番 仁川本町 電話二二二番

資本金六百萬圓
明治三十八年設立
當銀行ハ預金貸金爲替等一般銀行業務ヲ確實親切ニ取扱申候
京城府南大門通一丁目十四番地
株式會社 漢城銀行
頭取 李允用
專務取締役 韓相龍
取締役支配人 韓翼教
電話長 京城 六〇一〇 五二〇
支店所在地 水原、小瑞、大田、開城南大門、釜山、東京、東大門、六曲、大邱
出張所所在地 東新、平壤、大和町、西大門、本町

京城府旭町一丁目（電話本局六九二番病院用）（同三六九四院長用）
內科 小兒科
院長 醫學士 小林千壽
小林病院
入院酧適（普通病室）（隔離病室）

良藥口に苦し
甘い葡萄酒の一杯よりも少し苦くとも一杯を召せ
津村人蔘王丈の
經濟にして効果數倍 即ち一擧兩得
京城本町 津村兒弟商會
振替京城三五一一番 電話一四〇八番
電略（ツ）又は（ツム） 電話一七八〇番

大安賣
和洋帽子 舶來雜貨
新築移轉御披露の爲め破格の大安賣
是非一度御來店の上他店と御比較下さいませ
平壤大和町九京吳服店前 電話一〇二〇番
東陽商會

安中草三郎

第一六五回 猫遊軒伯知講演

隠匿つた玉

梅『ヘエーさうかね、臺所の四斗樽の中に大層鯉が飼つてあるが、こりやア何かえ邪魔ばしの臨に備へ上げるのかえ』九『なにさ、コ……コ……こりやアお前獵師めらが此處へ來て何にも喰ふ物がねえからつて自分達が喰べるために持つて來てあるのた』梅『ウーン、でも此臓の上に鯉の筒切りの喰ひ殘りが殘つてるぢやアないか』九『ナニ こりやの其獵師が喰ひ殘したのだ』梅『そんな事はどうでも宜いが、こんな山家に似合はねえ惣も無地金の屛風があるな、こりや何かえお前さん達が里から買つて來たかえ』九『ソ……ソ……そんな贅澤な事が出來るものか、こりやの衆達が寒いからつて御城の旦那樣が貸て下すつたのよ』梅『さうか、ナカ〳〵親切な旦那だ。突止めて來たんだナア九兵衞さんお前も人に知られた悪黨ぢやアねえか四の五の云はずに素直に渡して與んねえ』潤『お前さんは血迷つたね、誰に何を言はれて來たか知らないが、ヤレ見當違に疑ぐるぢやアないか、私に何を附けて來たの何んのつて何だか私にやア些とも解らないよ、何だえ玉てえのは、男かえ女かえ』梅『巫山戲るな、男か女か自分の胸に聞いたら解るぢやアねえか』潤『マア お前さん考へて御覽な、斯んな雪深い奥山の寒い處に女なんぞ三日も居られるか私達ア世に出られない身體だから仕方なしに斯うして居るんだよ』梅『馬鹿石に恐惚だけあつて白々しい事を云

那魂だな、時に九兵衞さんその屛風の中にお月樣が五六日隠匿つてあるだらう』夫婦は顔を見合してギョッとして居ります、梅吉は畳掛けて『其美しい玉を貰ひ受けを持つて山越しをして、信州か越後邊りへ逃げらうと云ふ手筈が丁と極まつてるてえ事は此の梅吉が睨んで來たんだ、此の寒いのに態々山又山を踏み越えて斯んな人も通らねえ深山へ踏み込んで來たんだから俺の顔も立てゝ下せえナア九兵衞さん、お前さん、お前も折角生捕つた玉を手放すのは惜しからうが、是非ならねえ事情があるんだから其金屛風の中の玉を俺に渡して下せえ』九『屛風の中の玉てえのは何だえ』梅『とぼけちやア可けねえ、俺しも只貰つて行かうといふのぢやアねえ、何程か色を附けるから初めて女だけ渡して與れねえか』九『お前妙な事を云ふな、屛風の中には何も有りやアしねえ、此の爺と婆アが數いて寝る布團があるだけよ、何をお前間違へて來た』梅『何も間違ひはしねえチャンと此處に隠匿つてあるのを、ふな、吉原角海老の花山といふ花魁を御城から頼まれて隠してあるぢやアねえか、ナア九兵衞さん、其玉を渡して貰はねえと伊香保の旅籠親分の顔が立たねえばかりぢやねえ、大切な家業止めをされる人間があるんだ、左もなけりやア俺もこんな危ねえ橋を渡つて來やアしねえ、渡さねえと少し事が面倒になるよ』九『知らねえつて事よ、詰らない奴だな、今も云ふ通り後生大事念佛ばかり唱へて居る者が、何うもそんな艶落ものなんぞを隠匿ふなんて危ねえ事が出來るもんか、ア、俺も昔は悪い事をしたが、南無阿彌陀佛思ひ出すとゾッとする』梅『ヘッヘッヘッ人を馬鹿にしやがる、斯う言ひ出すからにやア確に見當りが附いてるからだ、何處までも隠すなら仕方がねえ、親方への義理に此命を棄て踏み込んで玉を頂戴つて行かにやア成らねえ、サア九兵衞さん、素直に話合ひで渡すか、左もなけりやア命賭けでお前の白髪首を打落して連れて行くからさう思ひなせえ』九『ナニ、白髪首を打落すと……』此青二才奴大それた事を吐すな、此の九兵衞を見損つたか、老込んでも八咫島の九兵衞だ、汝のやうな青二才に白髪首を打落されるる程邪魔はしねえぞ、途方もねえ野郎だ。

獅子 可愛や 振袖すがた アレパン買ふてと木村屋へ（明治町木村屋電話二八七〇）

天下一品 京染 京城本町三 魚にや

殉職警官へ

賞金香典料贈與

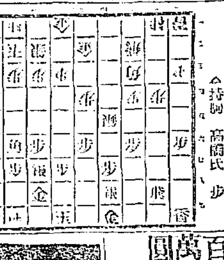
去る十九日京畿道[illegible]列車に強盗大捕物に公用を帯びて乗り合せ殉死したる鎭南浦警察署巡査は殉職者として同日附で巡査部長に昇進し賞與金弔慰金四百五十圓特別賞與金二百五十圓を給せられ此の外飯尾知事の香花料及び安藤警察部長名義で相當の弔花料を贈られた又同人護送の際重傷負傷した新義州署勤務成瀬巡査は引續き新義州病院に入院加療中だが經過よろしく之亦丸山警務局長、飯尾知事、安藤警察部長等から多分の見舞金があつた（新義州）

將棋新手合【三】

於平壤八千代町井原政重氏宅

平手 先 ▲五段 池田卯八（平壤） △五段 高橋祺水（大阪）

（圖は前號指了迄の局面） △持駒 高橋氏 歩



先手 池田▲ 後手 高橋△

△二二歩▲同飛△三一角ナル▲五六銀△五八金▲五五[illegible]△二九飛▲二五銀△六八[illegible]▲三三[illegible]△三九飛▲四六歩△同歩▲四七歩（以下次號）

物理療法

エッデカーレント同々やフヂナレーヤの類に有らず 京城日報社代理部に於て一般に施術す

適應症

電本六〇〇九個内廿ロ

▲X線療法……るいれき、濕疹、れきが、肉腫、肉瘤、關節炎、骨膜炎、助膜炎、腹膜炎、神經痛、水虫、にきび、頑固な皮膚病等 ▲「KS式ヂアテルミー」「フアラヂザチオン」其他の療法……神經痛、リウマチス、脚氣、腦神經衰弱、生殖器神經衰弱、胃腸諸病、食傷、淋病、睾丸炎、關節炎、頻尿便、膀胱加答兒、子宮及附屬器諸病、其他慢性内臓病に効有るもの多し ▲冷灼及エッフルビゼッム療法等……いぼ、あざ、ほくろ、そばかすの除去、頑固頭瘡の毛生に頑固な皮膚病等

毎年恒例に行はれるスケート大會は内地及び遠方に居る學生等が歸り又は遠征出來る休み中に行つて欲しい（スケート狂）▲京司令部の山番は亘用山の枯葉を取る小供の頭を叩いたり道具を取上げたりするが自分は二三の鮮人と亘用山の草を刈り集めて生計をして居る當局の御方は知らないのでせうか（子供の親）▲二ツ穴煉炭は八百六十個が一噸となり三井は一噸に七百個を以て一噸とし卸渡しの際は煉炭配達の手に入る時は六百六十個以下に減じてゐる又不足の時は煉炭商を責むると過去より受取りたるまゝ下に渡したと申すが之に對し三井物産の責任ある回答を求め且つ當局の小門外なる監督より煉炭商が配達する燐品を監督されんことを望む（ストーブ生）▲小生強壯劑を服用しやうと思ふがビーターは胃腸を害する事なきや又他に胃腸を害せぬ強壯劑あらばお知らせ下さい（一病人）▲四五日前吉野町を小さい屛風を背負うて歩いてゐたお婆さんの住所御存じの方は御通知下さい（求めたき女）

關釜連絡船

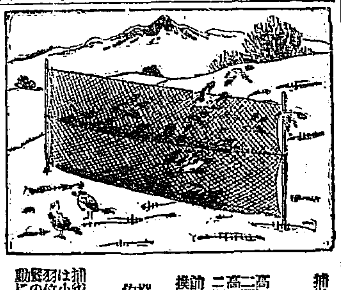
釜山發 午前六、四〇分 午後八、三〇分

廿八日	朝、德壽丸	夕、新羅丸
廿九日	朝、景福丸	夕、高麗丸
三十日	朝、德壽丸	夕、新羅丸

製造販賣 京釜線大田 朝鮮皮具製造合資會社 卸 小賣 電話長二六〇番 振替京城九八七〇番

瀬戸引鍋 洗面器 茶瓶 製造販賣 朝鮮京釜線大田通孝里 朝鮮琺瑯合資會社

資本金貳百萬圓 諸積立金五十九萬圓
株式會社 朝鮮商業銀行
京城府南門通一丁目十九番地 電話 長五五八番・長六八一番・一五五〇番・三一〇七番 振替京城一六三四番
頭取 趙鎭泰
專務取締役 岩崎虎次郎
京城南大門支店・同本町支店・同東派出所・同東大門支店・仁川支店・平壤支店・群山支店・利川支店・内地・朝鮮・臺灣・青島・哈爾賓・上海・滿洲の各樞要地みる地に爲替取引の便有之候
釜山支店電話一九九〇番 一〇六六番



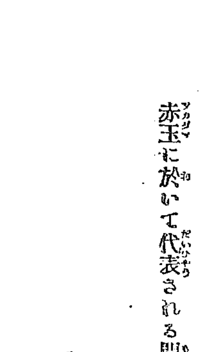
捕雀用極上等絹糸製 カスミ網
高サ六尺三尺 二間横巾三間 三圓四十錢
高サ六尺三尺 二間横巾五間 五圓五十錢
前金に限り送料負擔代金引換送料貳拾四錢
捕雀の時季は今ですカスミ網は小供でも取れます一時に數羽の位は容易く捕れますから贅澤の御菜のみでなく樂みと運動にもなります
投網 釣道具 朝鮮京城永樂町 吉備商店 電話三一四番 振替四三一八番

胃腸に ゴルフ
高橋博士監製
家庭常備藥 食後に……前後に
食後に・消化不良に・下痢腸痛・胃加答兒・胃痛・胃擴大・營養不良・虚弱者に効あり
定價 廿五錢・五拾錢 一圓・一圓八十錢
各藥店にあり
東京 泰昌製藥株式會社 發賣元

最上醬油 朝鮮仁川港 高杉醬油釀造場

★ 星印ソース
早くから舶來してゐたが一部の階級にしか向かぬ程の高値を稱へてゐたもの それを樽詰で舶齎する方法を講じたからさゝやかな家庭の食卓にも上し得る樣になつたのです
總發賣元 大阪市東區安土町四丁目 鐘 祭原商店
★13

赤玉ポートワイン
一と口に美味といひ滋養といふ……それは非常な問題であります 葡萄酒として の美味と滋養！ それは僭越ながら唯り赤玉に於いて代表される問題であります


204

大邱の降雪　大邱地方は廿四日午後より降雪となり同五時半以來二回目の降雪にて一般農民は新年の恵として喜び居れる由（大邱）

朝鮮米移出前途

住井三井物産支店長談

最近朝鮮に於ける米穀の取引價格が低下して來たが是は無論朝鮮として喜ぶべき事で無い、併し内地の狀態を見ると端境期に於ける關西、中國、四國を除いた各地の現存米は平年より多いし今年は六千餘萬石の豐作と云ふので新米處分に對する

農家の態度 は一般に二十五圓を限度として平均賣の方針を執つてゐるが中農以下は概して賣急ぐ傾向があるやうだ、内地が斯る狀勢であるから朝鮮は其狀勢に順應するのが當然であり價格を引上せしむる爲めに人爲的手段を講ずるなどは效果が尠いであらう、近年内地に於ける鮮米の聲價は昇り外米の輸入不振であるに拘らず鮮米の移出力は著しく增加してゐる、是は重に價格の力にもよるが品質の認められて來たのが主因であるから鮮米移出の前途には光明が輝いてゐる譯だ、ソコで今年の如き價格の低下してゐる場合移出數量に於ては減少せまいが

農家の收入 は著しく減ずるであらう、殊に小農の多い朝鮮として是は甚だ遺憾に堪へない、併し相場が安いからと云つて賣惜んだり部分的な人爲策を以て價格を釣上げしやうとするのは無論不可である、之れは自然の需給趨勢に任せる外は無い、そして成るべく値頃を計つて平均賣りにするのが最良の手段と思ふ、不景氣の呼聲を大分永く續くが商品界も自然淘汰が行はれ市場の信用も恢復し、價の安定に向ひつゝある對外貿易も七月から輸出超過となつたが一面物價は

或程度迄下落 し消費は或程度迄節約されてゐるから來年の上半期に至つても今年の如き輸入超過はあるまいと思ふ、我國の物價も歐米と平衡を保つ様になつて來たから財界の前途はモウ悲觀するにも及ぶまい、さう不景氣が何時迄も續くものではない。

棉高は紡績の苦痛を加重す

綿業界の前途悲觀益濃厚か

棉花の騰貴傾向は之を米棉に因を發し印度棉及び支那棉に波及し遂に世界的一大現象となつたが米棉は統計的需給關係に於て根底頗る強硬で綿上場告の實示する處に依つて更に一層強氣的の氣配を高むるに至つた、米國センサスの發表に係る十月末迄の第四回繰綿上高は八百十四萬俵で九百五十萬俵以下を想はしめ爲に相場は棒上げをなし廿六仙を現出し將に二十七仙を瞠ずるも近きにあるが如き形勢を呈したが其後反撥によつて多少軟調を呈するに至つたが兎も角

永らく安値頃 を彷徨した相場が二十五仙を突破して二十六仙八〇ポイント迄上騰して棉花商戰の第一線の理想相場たる二十五仙を拔ける事は世界棉花の最大供給地たる米國の本年新棉の減作に不作なる所を除いては歐米印度支那等各國の棉況の比較的好況にして需要の多き事を斯の如き高値を吹き出せるは云ふ迄もない所である。更に此の趨勢は印度棉相場に波及し元來同棉本年作は豐作を見越しに加ふるに出廻りの減少は明年期に入れる事とて士人筋は弱氣に轉じ續きサツタ市況に後進むもの多數なる騰勢は他力東角少く米棉に比し非常に安値にありしも最近に至りペラードカンデッシユ、セントラルインデアハイデラバッド地方には降雨打續き爲に其打擊は僅少に止まらざる形勢を呈し最近の相場が強硬となれるに際し米棉の奔騰に從ひ印棉も亦弗々騰勢に轉じ加ふるに日本筋は内地綿絲の需要漸次濃厚にて買付け捗々しからざるも歐洲筋は米棉の奔騰に從ひ印棉に對する買付けを增加し遂にアコカンリ五十一圓を唱ふるに至つた其後米棉の反落に伴ひ多少の低下を餘儀なくされたるも尚底意強調にして從來日本筋によつてのみ左右される相場が

歐洲の買付に よつて昂騰せる事は如何に一時米棉の騰勢に刺戟されたりとは云へ前途益々騰貴すべきかの豫見出來ざりしを證するに至る、兎も角前途の強氣材料の多き事は之れを否定するに由なきを以て暫く棉花に引きずられる三品市價は紡績にとつては非常なる苦痛にして而も棉花が騰貴する丈け昂騰せず僅かに米棉騰貴の半分位づゝ騰貴する丈けなれば小紡績の如きは苦痛は日と共に加重すると云ふ譯で紡績界の前途は悲觀益々濃厚となりつゝある（某當業者の談）

短期返還日實施見合せ

新振興方法研究中

釘本京取社長は二十五日午後六時から彩雲千代本に仲買委員全部を招待して内地財界の視察談を試みた結果は過日本紙所報の通りであつたが例の短期返還日問題に就ては釘本社長が未だ充分に研究して居ない爲めに之が實施の如何に就ては問題にならなかつたが本社長が今回の總返還日案を仲買人全部の反對を顧慮せず施行まで斷行せんとの意志のない事は殆ど各委員に諒解を與へたが短期取引の振興に就ては頗る熱心に希望し仲買人に於ても更に研究すべき事を要望した從つて總返還日は其儘實施しない事になつても更に短期振興策を根據とせる案を作るか追て今回の案に大訂正を加へて不日實施することになるべき形勢であると同時に吉川支配人に於て短期振興方法を講究中であるから不日具體案として發表さるゝに至るであらうと

仲買人增員見合

京取市場仲買人の增員は久敷い間の懸案であるが二十五日千代本に於ける仲買委員招待の席上釘本社長の語る所に依れば增員數は十名位で現在の三十名を四十名とするのであるが之れは財界が今日の如く不況であり市場も前述の折柄であるから取引增員の必要はないが既に懸案せる高松、中河原、李章爵の三店に就ては至急調査すべき必要に迫られて居るので目下銓考中であると

手形交換減少

京城手形交換所に於ける前週中の手形交換高は二萬一千九百八十六枚、八百二十六萬一千五百六十八圓にして前々週に比し枚數に於て八千百九枚、金額に於て三十四萬圓の減少なるが内譯左の如し

	枚數	金額
小切手	[illegible]	[illegible]

京取市場移轉期

京取市場は來る十二月一日より新建築に移轉の豫定であつたが降雪寒氣の關係で多少工事が遲れたのと移轉するとしても財界不況市場閑散の折柄經費も增嵩すべきを以て一先づ移轉を見合せ明年一月新甫に移轉することに變更したと

京取受渡高

京取市場に於ける二十七日の受渡高は株數二千三十五枚其金額三萬百三十四圓五十錢にして之れが詳細左の如し

銘柄	枚數	金額
京信	三〇枚	一、二六〇圓
同新	五〇〇	六、〇〇〇
朝新	一〇〇	八〇〇
奉取	四〇	二、八〇〇
殿信	二〇	二、二〇〇
安取	二〇〇	四、二〇〇
鮮銀	四〇	八〇〇
電興	二〇	六〇
現取	六〇〇	三、〇〇〇
商銀	三〇	一、二九〇
殖新	[illegible]	[illegible]
同新	[illegible]	[illegible]
濱銀	[illegible]	[illegible]
同新	[illegible]	[illegible]
殖銀	[illegible]	[illegible]
現信	[illegible]	[illegible]
合計	二、〇三五	三〇、一三四・五〇

商品市況（廿七日）

綿絲布（手堅）降雪のため地方客足遠きも材料の堅りを入れ、實需筋引續き弗々買進み市中在荷薄にて氣配手堅し其の中値相場左の如し
粗布三エ一二百六十三圓▲九龍二百五十三圓▲大エ一二百四十三圓▲金剛山二百廿五圓▲金閣二百十圓▲双鶴百八十五圓▲細布飛犬（13）十二圓六十五錢▲世樂鳥十二圓十錢▲晒金巾進軍十三圓二十錢▲金鼎十三圓▲綿綸扇面（16）二百三十圓▲双女（10）二百十八圓▲晒木棉竹一圓五錢

鮮魚（一高一低）降雨の爲に客足多く品も區々なるも概して上等品の入荷を見受けたるが相場は一高一低の有樣で車海老などは三十圓方の高値を見たる外鯛などは十圓方の下押を見た其の成行相場左の如し
鯛五十五圓▲小鯛五十圓▲車海老百四十圓▲海老七十五圓▲小鯛四十圓▲鰤三十圓▲平す二十五圓▲つさしび三十圓▲鰤三十圓▲さごし十五圓▲このしろ二十圓▲ぼら十五圓▲あなご十二圓▲平目二十五圓▲たこ十六圓▲いか廿五圓▲ちぬ二十八圓▲さより二十八圓▲しやけ十圓

漬物類（閑散）新物出廻りと各家庭の自家用漬込のため最近閑散狀態を繼續するに至り賣行不味を呈しあるが相場は不變の保合にて奈良漬九貫匁二十五圓辛子漬二十貫三十三圓處近く東京新澤庵荷著を見る筈にて著後は十四貫十二圓となる筈にて聲の唱へとなるべし

雜記帳

▲歳末は總てが取付騒ぎが起りさうな噂が傳へられたが最近の調査に依ると同取引所及び支店を通じ本月預金が約百萬圓も增加してゐる▲本店ばかりで無く其當時東京支店も取付に會つたとか會ふとか云ふ風說があつたが最近内地から歸つた鮮銀の某重役の談に依ると漢銀大阪支店は非常な好人氣で預金も内地では比較的多く朝鮮の人ではないかと云ふ味で同行と取引する意嚮だとの事▲内地では朝鮮では預金が百萬圓も增加するのにマサカ取付騒ぎも始まるまい▲一體斯んな根も無い風說は何處から出たのであらうか、實際世の中に風說程恐ろしいものは無い

株式（廿七日）

現株中値出來値

銘柄	前場	後場
京取	[illegible]	[illegible]
仁取	一二三・九〇	一二三・九〇
同新	四四・〇〇	四四・五〇
鮮銀	八八・〇〇	八八・〇〇
同新	二一・四〇	二一・四〇
殖銀	四九・一〇	四九・一〇
同新	二一・一〇	[illegible]
漢銀	三二・四〇	三二・四〇
湖銀	四四・一〇	四四・一〇
同新	[illegible]	[illegible]
漢銀	四六・九〇	四五・五〇
同新	八・二〇	[illegible]
鮮鐵	五四・六〇	五四・六〇
東拓	四〇・〇〇	四〇・〇〇
同新	一四・〇〇	一四・〇〇
鮮土	二七・五〇	二七・五〇
朝紡	一二・五〇	一二・五〇
鐘紡	八・〇〇	八・〇〇
京電	五八・四〇	五八・四〇
電興	三〇・五〇	三〇・一〇
釜電	一二・七〇	一二・七〇
朝郵	三三・〇〇	三三・〇〇
殖鐵	三一・〇〇	三一・〇〇
中鐵	三二・〇〇	三二・〇〇
同新	七・〇〇	七・〇〇
滿鐵	一〇七・〇〇	一〇七・〇〇

大阪延取引

○廿七日前場

銘柄	寄付	大引
大新	八七、六〇	八七、五〇
鐘新	二七九、九〇	二七九、七〇
天取	……	……

○廿四日後場

銘柄	寄付	大引
大新	……	……
鐘新	……	……
天取	……	……

銘柄		
同新	八七、二〇	
商船	四二、三〇	
同新	……	
鐘紡	二八四、五〇	
同新	二六八、五〇	
東紡	一一〇、五〇	

安東株式

○廿五日後場　安取當先　寄付 二〇、三〇　大引 二〇、三〇
○二十七日前場　安取當先　寄付 二〇、二〇　大引 二〇、一〇

鎭平銀

○二十五日後場　當限 寄付 二二五六　大引 二二六九
○廿七日前場　當限 二二五八　大引 二二六〇

大阪株式

銘柄	廿七日前場寄付	廿四日後場大引
大株	一〇六、三〇	……
同新	八八、一〇	……
郵船	八七、四〇	……
同新	三〇、二〇	……
商船	四二、〇〇	……
同新	……	……
鐘紡	二八四、五〇	……
同新	二六八、五〇	……
東紡	一一〇、四〇	……

前場盆檜

一昨後場利喰に小高く打止めた氣先今朝は大阪の變らざる移りと賣方の利喰も一巡の模樣にて双方進まず諸株弱含みの保合に大引した即ち短期京取は四十八圓八十錢と押し大引更に六十錢と押して三十錢安く僅かに三百餘の小口商内ありたるに過ぎず仁取親は出來ず同新株は十錢安、安取は保合大新も保合週間物は殖銀新二十二圓十錢東拓新二十四圓ドタにて小口商内あり短期週間を通じ出來高約七百餘にて極めて薄商内に引

手振 ▲京取短期賣方橋下、南郷、方笙、新田、買方池田、中村、有田、井口、犬島、▲仁取新短期賣方南、坂出、買方新田、中村（六〇）▲安取短期賣方、方笙、犬島買方、白井、塚野（七〇）▲大新短期賣方金鍋、買方池田（二〇）▲殖銀新賣方南、買方田中、中村（五〇）▲東拓新賣方南、買方坂田（二〇）

後場仁取暴落

氣味惡し

前場盆檜の氣先後場は大阪株會にて入電なかりしも利喰の一巡と共に賣方の出直しとなり折柄の仁取安を移して短期は京取を始め諸株一齊に低落した即ち京取は四十八圓三十錢と卅錢安に寄り付しも跡ヂリヂリ安く七圓九十錢と之り八九十錢を採み合ひ大引七十錢と打止め九十錢方低落約八百の手合あり仁取親は百十四圓ドタと寄り付三圓九十錢を切り跡更に切り大引二圓十錢方暴落同新株も四十錢三十錢と寄り付跡ヂリヂリ下げて三圓五十錢と新安値を切り跡更に漸落して二圓九十錢と踏込み大引二圓六十錢と押して一圓六十錢方低落安取は三十錢安大新は四十錢安にて氣味惡く引週間物は殖銀五圓六十錢にて百十枚丸信十一圓四十錢、現信四圓九十錢にて小口商内あり大體に於て不味に大引した

歩み ▲京取短期 四八、三〇、二〇、一〇、〇〇、七、九〇、八、〇〇、九〇、七〇（大引）
仁取新短期 四三、五〇、三〇、三、〇〇、二、九〇、六〇（大引）

手振 ▲京取短期賣方金鍋、中村、犬島、池田、有田、買方櫻井、新田、北村、橋下、方笙、市川▲仁取親買方田中、有田、新田、▲仁取新賣方中村、新田、買方[illegible]

大した事は無い

久しい間内地の高値相場で釣りない材料がある丈に動く事は動いたがトモ狀態を續けて居た京取市場も頃日來から京取市場としての事情と仕手と京ちに依つて獨り步るきの相場を呈する事となつたが大體大勢に殆んど何等の材料がないのに當市場丈が無理に合がある丈に動く事は動いたが是れは矢張内地の高値相場に惰した形勢では一氣に今少し低い所まで持つて行くかと思はれたが元來小相場觀から脫しない市況である

力辻川仲買店　仁川米豆取引所仲買人　電話六九・三五三・三四（ニセンカチテラ）

配當落の諸株

京取株及安取、大新株の短期取引は何れも左記の配當落となつた
一、京取短期取引、二十九日後場取引より配當落
一、安取株短期取引、二十八日後場取引より配當落
一、大新株短期取引、二十七日後場取引より配當落

配當落の株價

配當落の株は買ふてさへ置けば其配當丈は知らぬ間に引返すのが常例と なつて居るのであるが比較的大配當の出來る株ならば格別取引所の不振は大勢の然らしむる所で京取株も何れは減配は免れざるべく大新安取にしても良かるべき筈がないのであるから之等配當落の諸株を買込んで果して配當丈を戻し得るかドーカは測知し難いと稱せられて居る

結局保合か

懇いと思ふて賣つて見ても相場が下遊つて居るのみか第二回拂込も當分實行しないと分つて相場は一寸底堅い振合があるので其の賣玉は容易に手仕舞ふ事が出來ず亦良いと見て買付ける丈の材料がないのだから戻りも期待し難く何れにしても中々買ひ付けゐ丈の材料がないのだは相場は目先大が望めないとすれば玉の手仕舞のみ腐心されて高くなれば賣方の手仕舞となり安くなれば買方の手仕舞が行はれて相場は之れに支へられ上へも下へも一層値動きの幅が少さくなるから新規は益々手が出し難い事になり場面が寂びれて來ると共に新規は寄らず買はずとなつて相場は當分動きらしい動きを見難い事にならうと左れば此際四圍の事情が惡化するか亦は新たなる好材料でも現はれない限り將に沈滯せんとする人氣を引止める事は容易でないやうだ

日步 京取二十錢、仁取四十五錢、仁新二十五錢、朝紡五錢、安取逆十五錢、大新五十五錢

算定 京取四十八圓五十錢、仁取百十四圓五十錢、仁新四十四圓、朝紡十一圓、安取二十圓五十錢、大新八十七圓五十錢

出來高 ▲甲部二百十枚累計二十四萬一千七百四十枚▲乙部百五十枚累計二萬一千四百三十八枚▲短期三千百五十枚累計七十三萬百卅枚

仁川期米

米況（廿七日）

前場高持合

休日前の阪地の止め高に二十圓七十錢に吹き上げ六十六錢と手堅く打止め引跡更に各地の高氣配を入れたる上打步、降雪に伴ふ出盛り難念もありて今朝は一段入氣を強め當中出來さりしも先二十圓七十錢と寄付休日前の高値に頗合せり
▲第二節 當出來ず大阪寄氣配ボケの二十四圓三十五錢を入れしも二節二十九錢の反撥に中二十一圓丁度先七十五錢より八十五錢と締り七十九錢と手堅く引
▲第三節 當中出來ず先七十五錢より六七錢の持合いに引
▲第四節 當中出來ず先七十六錢より小口の買物に八十九錢と更に締りしが跡買氣續かず八十錢と小弛みして引
▲第五節 當二十一圓三十錢中出來ず先七十五錢より六十九錢と弛み七十錢と持合いに引
▲第六節 當中出來ず先六十五錢より七錢と小戻しせしが大阪跡三十九錢の安移りに東京買方主力なる鈴常の頓死を傳へて益々買氣を阻害され跡六十錢と弛み二錢と不際裡に大引した

依然戻賣り

休日前から今朝にかけての阪神高勢には月末接近丈に二十圓處を突込んだ弱氣は大底崩れて退きし模樣なるも何しろ買方は痛手を負ひし揚句とて此の奇巧妙に切拔くるは却々の困難にて之れまで再三高値を飛びついて失敗に終つた經驗に鑑み利喰ひを急ぐのみならず軟派の手透き筋は此戻りを好個の賣場と見做して各店上りとしても玆降雪の爲めに賣物が尠ないと云ふ丈で移出商談は依然活氣乏しくして定期高に附隨し難き模樣もあれば結局此の段に平穩なる納會を告げ越月後の出廻り如何に依つて上下何れにか分岐する事とならん

正米爆發す

降雪にて産地出廻り杜絕の狀態となり正米筋や當限り渡米の買附困難を來せる上軍隊納入米の買進みもありて今朝は合格品二十二圓三十錢見當を唱へて日曜前日に比し小百丁高を示し居るも賣應するものなく其れが爲め地摺玄米も十九圓九十錢乾上物六錢四五厘を唱へ眼先品薄と氣配を帶へられて居る

現物先高案じ

買方は修々敗北の揚句とて多少直を足に向ても要戒乘氣の處へ賣方は押ひ續けの味覺へに依然戻り賣りを改めないと云ふ昨今であるから向は急速の反撥は望み難いのみか肝心の正米から根定を改めない限りは假令産地が此の儘々引締るとも賣方は依然安心賣の態度を執るであらう然し人氣が變態觀となるに隨つて商人は皆先安見越しに一致して現物買附けを急がないのは其れが爲めに産地から方面からの出廻りも一方では手放し値段は四錢七八厘處であるから仁川營の五錢七八厘處から當らないので賣惜みの向が多いとの事然し是は今日以上の農家の狀態に依ると在來種穀は賣るか否かは疑問で前述の事情から考へて來ると目下の出廻り遲は表面錢入れ遲れの如く見へるも共買値頃關係から來て居る樣で一般の商人が期待されて居ると十二月の出盛期が此の調子で行くと心細くなるのみならず反つて其の理想を裏切られ現在より割高い物を買ふと云ふ事に到らぬはよいがゝ前途を懸念して居る向もある

買方の打擊

東京の買方主力たる鈴常が阪地に迄手を伸ばして安値を拐ひ迚賣方に對抗の氣勢を示して居た事は既報の通りであるが同氏は今朝計らずも腦溢血で死去し其れが爲めに東京で死去した其れが爲めに東京では買方悲觀の聲が流布されて居るらしい影響の大小は兎に角月末決戰の大事の場合に臨むで強氣の重鎭たる同氏を喪ふたのは買方に取つて一大不利に相違なからう

正米現物

降雪の影響して減少し手持筋一般に賣腰強く今朝は三等合格二十一圓七十錢地摺穀良都二十一圓三十錢處の唱へなるも遲透十九圓九十錢處の唱へにて前日に比し四五十錢方の高値を唱へ以上の手合ひ行はれしが如く人氣としては日曜前日に比し四五十錢の高見當なり精穀は上物五錢八九厘在來種四錢九厘より上物五錢一厘見當にて之れ又つゞ丈は賣方の苦勢である

京城穀物

大豆

引續き前日の不引立にて相場は龍山驛原長淵十三圓五十錢金井十三圓三十錢處の持合ひ唱へながら底穩軟調に推移して居る

延 ▲前場 十一月末限二二〇七〇▲一月中限二二一〇〇▲一月後限二二一六 二二七 二二八

米界餘聞

米に色氣のある者は皆頭が地の理由は當局の不振の二は出來違ひ其の三は米の期の鮮銀の金融逼迫を受けた關係にあるのだ之れではいくら強氣の連中が焦つて出來ないとさへ云へば強氣の材料とすべきものは只値頃位なもので其他は皆弱い材料許りである

▲當日の持合ひ一つてアベコべに高くなる處を見ると矢張り理窟通りに行かない事が頻れる、同時に山内陸會の降雪で正米や穀の出廻りに大分影響して一時米山を期待して鼻の先であしらうて居た商人も今朝迄は荷主から肘鐵砲と云ふ體であつた▲持合ひ下鼓れと睨んだ阪地が茲二と叩きと云ふ

後場も小往來

▲第一節 當中出來ず先二十圓六十錢と寄附と二丁安に寄り付跡九十五錢と締り
▲第二節 當出來ず中二十一圓九十五錢と十九錢と戻し五錢と締り
▲第三節 當中出來ず先三十四錢と締り
▲第四節 當中出來ず先六十二錢より八十四錢と跳ねしも跡六十錢
▲第五節 當中出來ず先六十五錢と押し六十四錢引

賣買差引錢

	賣方	買方
④	二〇〇	四〇〇
⑫	八〇〇	四〇〇
㊂	五〇〇	二七〇〇
カ	三〇〇	二〇〇〇
川	二〇〇	三〇〇〇
丸	一〇〇	一〇〇〇
秀	五〇〇	七〇〇
㊂	九〇〇	一〇〇〇
一	四〇〇	六〇〇
四	七〇〇	七〇〇
丸中	一〇〇〇	

○廿七日前場　　　　廿七日後場
寄付 二〇、七〇　　二〇、六〇
止値 二〇、六二　　二〇、六四
高値 二〇、八九　　二〇、八六
安値 二〇、六〇　　二〇、六五
○前場公定值　　後場公定值
一節 二〇、七〇　　二〇、六〇
二節 二〇、八〇　　二〇、九四
三節 二〇、七六　　二〇、七八
四節 二〇、七六　　二〇、六三
五節 二〇、七二　　二〇、六三
六節 二〇、六三

帳入値段 當限 先限 中限 二〇、八二 二〇、四五 二〇、八三
取組高 當限 中限 先限 一、一萬石 千六百石 二萬〇七百石
出來高 累計 十萬五千石 五三八二三〇〇石

釜山正米

各地期米の高移りを受け今朝は殘良都二十二圓二十錢神力二十一圓九十錢處にて七千五百俵出來

延 十二月末限二十一圓十五錢一月中限二十一圓〇五錢より一圓丁度

大豆 正米の强調に連れて本品も十錢高の十三圓九十錢處にて二百俵出來した（二十七日）

群山正米

大雪

現物二十二圓八十錢十二月中限二十一圓〇八錢同末限二十二圓十八錢一月末限十九圓七十錢十一圓十八錢同中限二十圓十五錢出來高一萬六千八百石（二十七日）

大邱正米

十二月末限二十圓五十錢より四十錢一月中限二十圓四十五錢より三十錢（廿七日）

㊅仲買店　仁川米豆取引所仲買人　店主 堀浩　電話一八〇番

各地期米

○廿五日後場止め
東京二一五、九五　大阪二四、〇五
兵庫二四、二一　下關二四、三六
桑名…　名古屋二四、四七
熊本二四、〇五　金澤二四、一五

兵庫期米

○廿七日前場　寄付 二四、〇〇　止め 二三、九八
廿七日後場　二四、〇一　二四、〇五

下關期米

○廿七日前場　常限 寄付 止め
中限 …
先限 二四、五五　二四、五五
廿七日後場　寄付 止め　二四、〇　二四、三

東京期米

○廿七日前場先限
一節 二六、〇〇　二五、八八
二節 二五、九二　二五、八九
三節 二五、九九　二五、九一
四節 二五、九五　二五、八五
五節 八二　八一

大阪期米

○廿七日前場　廿七日後場
當寄 二四、四一　二四、五一
先寄 二四、三三　二四、三一
中寄 二四、二九　二四、二一
止め 二四、二一　二四、三一
二節 二四、四九　二四、三九
三節 二四、四八　二四、四七
四節 二四、四四　二四、四七
五節 二四、四一　二四、三九
六節 二三、九一　二三、九九
七節 二三、七　二三、七
八節 二三、五　…
九節 二三、三　…
十節 二三、三　…

㊍原田株式店　安東取引所仲買人　安東縣市場通　電話八六番四〇〇番　七四番四二七番

大阪三品

倫敦銀塊相場三十二片十六分七　米棉二十錢高

	廿七日前場寄付	前場大引
十一月限	三五・〇〇	三三・三〇
十二月限	三三・〇〇	三三・七〇
一月限	三三・七〇	三三・三〇
二月限	三二・八〇	三二・八〇
三月限	三二・七〇	三二・七〇
四月限	三二・七〇	三二・七〇

仁川　福　期米

演藝案內

黃金館 松竹キネマ直營　毎日晝夜
○喜劇 二十五日封切特別大興行 鬼退々 全一卷
△ハルボア映畫 二大喜劇の内
茶目子の惡戲 五卷
△ネバー・ガバー 嬢助演
△ベンウイルソン氏大迫續劇來る
探偵 **魔の眞珠** 全十五篇 三十卷
第一・二・三の六卷公開
何か突如暗中より現れし曾靑銅の魔の手は女賊落下傘にて逃る……蒼空の飛行機に乘り移れるか
△松竹キネマ本年度の大傑作品
△時代特紅葉氏不朽の大作
新派悲劇 **金色夜叉** 全十卷
主要役割 貫一、諸口十九●富山唯繼、正邦宏●鴫澤宮、川田芳子●鴫澤隆三、岩田祐吉●赤樫滿枝、五月信子●荒尾讓介、東榮子●宮の母、中川芳江

大正館 松竹キネマ株式會社朝鮮總特約店　電話八七三　明治町
○當る廿三日より特別大興行
○滑稽 池中海水浴
○松竹キネマ最近の秀作 長尺 西坊城馬の尾 長尺
回正喜劇 栗田口霞笛竹 五郎一座出演 全六卷
フォックス社大映畫 實說忠臣藏大仇討
美しい狐と可愛い鷲の睨み合ひ其終りは **夫を求めて** 五卷
特作品 松竹キネマ 大阪每日新聞連載小說 菊池寬氏作
家庭悲劇 **生さぬ仲** 全六卷
芳子▲吳俊作石田旭花 保 解 說
鈴木欽子▲岩田祐吉▲渡まさ子
▲夫人志津子▲栗島澄子▲母▲彌生
毎月一日十五日土曜日連夜二回

京龍座 龍山電話三二一番
十一月廿四日より
浪花節大會
賓若丸 **飛入勝手**
伊藤公。大石妻子別。義士傳。其他數種

喜樂館 日活直營　京城本町五丁目　電話九〇三
當る十一月廿二日より特別興行提供
日活向島撮影所作品
滑稽 喜劇 **ゴーモン喜劇** 食事時 長尺
新派悲劇 **一度の花棲** 全五卷
悲劇は菅沼高光己が戀の叶はざるを遺恨に持ち銀行家岡崎家破産の奸計となりたるを見拔きたる岸子再び彼とろろ身となつたが菅沼に對する怨恨は如何にして報ゆるか
米國パテー會社新特作品 連續活劇
第三回 **幻の敵** 全卅一卷
第五・六編 猛々不可解なる不思議の怪物が行動
水晶の球 四卷上場
日活京都撮影所特別映畫
時代劇 **鬼若三次** 全八卷
活劇 瑞渦せる京都派が本年十月以來新加入の吉十郎、左紋に延一郎、松之助の大活躍に依つて演じたる鬼若三次は忠義俠の面目躍如として涙あり義俠あり涙あり無比の俠客傳

京城劇場 本町五丁目 電話七八
二十三日より五日間 四日目替り
△**三升番藝妓之居** 全一卷
△式三番叟 △鬼一法眼 △御所櫻堀川
△同上 △柳川忠兵衛 △神霊矢口渡 △本朝二十四孝

帝國館 帝キネマ直營 本町三丁目 電話一四
當る十一月二十三日より替取曲
△喜劇 思いがい 全二卷
▲京都 下二丁目
▲奉西 蒲田喜劇 浪花節 全二卷
屆喜劇 一派總出演 吉原百人斬
▲佐野治郎左衛門が怨の一刀に八ツ橋の絹布たり百人斬
▲常州の俠客佐野治郎左衛門の一刀は八ツ橋を斬り八ツ橋太夫其身も又村正の劍に倒れると云ふ璃德一派の
籠つるべ 全四卷
大活劇 伊太利ゼ社傑作
▲伊國ロドルフイ氏 **黑人の殊動** 全五卷
▲大活劇 ヘンリエトボナード嬢二役演
名女優 虎猛 新派 **結婚の夜** 全卷
大悲劇 決死の撮影 牛驅天雷解說

豫告
當る三十日封切 大阪朝日新聞連載
飛驒內匠 全七卷
米國フアムスピクチアー社
西方の判事 全六卷
大井新太郎の
巡禮歌 全五卷
帝國館

商業家藤島の愛子と十兵衛の娘おこのとが婚約の夜突如として大事件は惹起したはなれぐになつた母娘戀人が再びめぐり逢つた其時に左に語り合ふ淚の物語りは

浪花館 櫻井町 電話二六〇
當る二十七日より先般御目見得の大好評を博したる再び
浪界の珍客 松平春洲 關西派の團打
四座長大競演會來る
村重右衛門 浪曲 京山
圓玉 大阪觀友 京山南洲
ヘ外十數名出演仕候ヘ

流經藥新 **月經** レスノリン
閉止四五ヶ月以内に確實の效力を有せり優秀なる應用の目的を達し得らる
定價壹瓶貳圓五拾錢 送料四錢切手 一割增
振替大阪三一六番
大阪北區曾根崎上一丁目三六地 **常盤藥院**

新荷着
赤松克麿 社會革命史論 二、〇〇
井上哲次郎 社會學原論 一、九〇
今井政吉 露西亞の社會 一、六〇
推名龍三郎 海上保險 四、一〇
中村繼男 法人所得稅 理 者 三、三〇
小野村林藏 一、五〇
阿刀田令造 西洋史概說 五、五〇
米川正夫 神々の復活上 二、七〇
藤村作 上方文學と江戸文學 三、五〇
田中香涯 科學的仙術 一、九〇
小酒井光次 [illegible]
小川賢一郎 支那のぞ記 一、九〇
振替京城 二五七二 大阪屋號書店
京城龍驛本局 六八四・一〇八六

代理店 河野本店 仁川本町四丁目
東海生命保險會社 共同火災保險會社 ランウヂンド火災保險會社
棉布 綿絲布及雜貨 入 賈易商

醫化學諸器械一式 北島藥店 仁川本町 電話二三四・振替京城六七番
京城本町 永樂町角 北島藥店京城支店 電話七六一番

藥種賣藥卸商

資本金 八千萬圓
拂込濟資本金 五千萬圓
積立金 壹千五百萬圓
朝鮮銀行
總裁 美濃部俊吉
本店 朝鮮京城南大門通
支店 京城 三 三 番

法人登記公告
開城金融組合
大正拾壹年拾壹月拾四日登記
右 大正拾壹年拾貳月拾日登記
京城地方法院 開城支廳

最上醬油 龍 ウリーコッキ
元造醸 日本醬油株式會社

金銀白金
德力本店出張所
京城明治町 電本一五七二番 振替京城二三四番

懸賞當選小說

潮鳴る半島（99）

馬場明作　鶴田吾郎畫

紅き爛〔五〕

「いゝえ、もういゝの、もういゝの あたし、あなたのやうな人、すつかりきらいになつちやつたの」

朋子は、一郎がほろ／＼と涙を滴しながら、そこの旅館の賑い庭の隅の、築山の端で自分に縋みつきながら悖てゐるのを、無理に拒みながら、かうつけさまに叫んでゐた。

「先生、全く僕が惡いのですから……どうか御免下さい。僕もう決して先生に失禮な行為はいたしませんから、どうか御免下さい」

また一郎はかう云つて歎願した。

「いゝえ、もうあなたが、どんなことを云つてあたしに侘びても、いけないことよ、あたしは、あなたのやうな、いくじのない方は、大きらい……」

朋子は、體をぐたく／＼にして、ぺたりと枯れ芝の上に、のめるやうに尻餅をついた。

「先生、お苦しいですか、水を持つて參りませう。ねえ、先生……お苦しいですか？」

一郎は、その熟柿臭い顏のあたりに、自分の頭を押しつけるやうにして、から訊いてゐる。朋子は、だらりと頭をたれて枯れ芝の上へ横になつた。

『……あたしにはねえ、讓一さんと云ふ、それは一生涯、思ひ切れない人があるのよ……それがね、ほんたうに薄情者なのよ、全く薄情者なのよ……それであたしはねえ……』

から云つたかと思ふと朋子はもうさめ／＼と泣いてゐた。

『……だつて、だつて、それは阿父さまがいけないからだわ、阿父さまがいけなくしたのですもの……』

醉痴れた朋子は、夢現になつてから云つてゐる。一郎は、すつかり呆れてしまつて、ぼんやりとそこへ佇つてゐた。と女中が、あわてたやうな、あわてないやうな、ただざうすることが自分の役目であるやうな容子で、それでもすた／＼とやつて來た。

「あら、まあこんなところへ……」

から女中は云つた。

「あなた、お起して、あちらへお伴れいたしませうよ……」

女中は朋子のそばへ寄つて行つて

「さあ、あちらへ參りませう。こんなところで、まあお譲にお茲でございますよ」

女中はそこに崩れになつてゐる朋子の體にさわると、その手が鈍鈍御召に氣もちよく感ぜられた。

そこへまた女中が來た。眉根にうるさうな皺をよせて、誰に來てゐる一人の友達と顏を見合せて、につと冷笑を浮べた。

『まあ……どうなすつたんだらう』

と、その女中は朋子の姿をしみ／＼と呆れた風に眺めて、

『讓ちやん、あちらへお伴れ申しませうよ……』

と、それでも、跪んで朋子の下になつてゐる腕の方へ手をさし入れたと朋子はうるささうに身を振つた。

『うつちやつておいて下さいよう……なんだつて、讓一さん、あなたは、そんなに薄情になつてしまつたの？ええなんだつて、そんなに、あたしがいやになつてしまつたの？さあ、いゝから遠慮なく仰有つて頂戴よ、ねえ、讓一さあん……』

女中は、それを聽くと、そばに佇つてゐる一郎をそつと見て、

『あなた、あの奥さまを、御一緒にお伴れして下さいましな。ねえあなたとなら、きつと御一緒にゐらつしやるでせうから……』

と、云つた。

『さあ、私もお手傳ひしますから、あなたお伴れ申して下さいましな』と他の一人の女中も云つた。

京日文苑（投稿歡迎）

短歌 選者 尾上柴舟選
俳句 選者 本社編輯局選
川柳題『芝居』 井上剣花坊選
締切 十二月十日（各題共）
賞金 天一圓半、地一圓、人半圓
注意 一題一人五句、各題別紙、用紙半紙、雅號住所氏名明記 京城日報社『京日文苑』宛のこと
其他 各地會報歡迎

川柳　井上剣花坊選

題『社長』―七―

○龍山 悲念佛
宴會の魔物社長に媚を賣り
評、凡
ふられても社長ゝ子を呼ぶの也
評、この方がいくらか優れり。

○垂水 海坊主
和服着た社長の顏の那な顏
評、變な句なりされど可笑しさ句なり。
社長室女の笑ひ聲がする
評、二句とも悲念佛氏のよりもすこしく優れり

○龍山 みどり
社長だけどこか貫ろあり花もあり

○京城 道夫
小使や社長を恐とまず
評、秘密の鍵を握りたるか。

○熙川 威城
廣告に社長の寫眞立派なり
評 以て其山師たるを知る。

○鷺北安東 八十峰
午前十一時廻つた時に社長來る
評、『午前十一時』元字入字をに詠み出したる處句の壯重を見る
社長室洋服の客絡間無し
評、この句はつまらない。

品質價格低廉 時節柄 旅行本位品は… 萬商標 よろづや履物店 本町四丁目 電車終點際

俳句　本社編輯局選

題『鴨』…（六）…

○京城 劍坊
鴨鳴くや見の目に赤き向ひ山
○同 一知
鴨鳴くや泊り筏の向ふ岸
鍬洗ふ江暮れて鴨の頻り鳴く
○熙川 梅村
貯水池の鴨かたや鴨うかぶ
○湖川 梅堂
鴨立ちて只枯蘆に風の音
○京城 一遊
更くる夜や刈田の月に鴨の鳴く
○龍山 猥子
帆に孕む風も無く鴨の眠かな
○京城 そなん
鴨鳴くや淵昇に汐の迫り來る
○同 抱二
鴨下りてひろごる湖の水輪かな
○仁川 鷺卿
魚籠提げし人仰向けり夕の鴨
○泰川 抱翠
鴨浮くや土堤に稲架の一本木
○龍山 白骨
鴨飛ぶや思ひかけなき蘆田より
○長興 柳坡
小提灯水車に入るや鴨の聲
干潟十里滿干を鴨の幾去來
○京城 柳生
鴨遊ぶ洲草に鈍き陽ざしかな
○同 李雨史
鴨鳴くやほの／＼明けし入江圓

川柳一人一句

△獨立を口先にして金を出せ　不知坊
△錦投げて遊ぶ總角のいゝ著物　二留
△四疊半月が持て來る松の影　かな子
△兩班と云ふものヤヘリ手鼻なり　大明人
△小便が地圖に爲つてる霜の朝　喧嘩坊
△興の門あけて手鼻の嫁御寮　狂堂
△汽車の窓景色の穢る月を見る　越人
△夫役税チゲより小さい背いばかり　狂犬
△アラランの唄へくづれる上機嫌　才勝坊
△耳掃除いい氣になつて目をつぶり　茶丹

▲川柳句集 題『正月の所感』締切十二月十日、投句前慶北尚州アララン會、投句者に句集アララン贈呈

まくわ句會（大和町）

焚火、枯野

焚火消え話賤して踊りけり　慈觀
野焚火の男が尻をまくりけり　同
藥に附きし霜の俗はく焚火哉　十子
一軒の焚火に集ふ長屋かな　淡水
雨ながら枯野馬車の村に入る　楠畝
大焚火終に雨となりにけり　同
牛追の日暮を急ぐ枯野かな　月汀
山裾に煙の上る枯野かな　かつみ
ぬ日や枯野に子等の遊び居る　未楠
焚火して物言はぬ顏の赤さ哉　斗花
背を向けて一人が立ちし焚火哉　古楠
枯野原土堤の高き步きけり　同

新刊紹介

▲特許法新案法出願大要講義（大日本發明通信學校編纂）本書は發明特許、實用新案出願者及實務家の參考として改正法に依る出願順序を簡易に說明したもので實施以來日尚ほ淺く未だ例のないものは假例を示すなどなかく／＼親切に編纂されてゐる（一圓五十錢東京小石川區東青柳町大日本發明通信學校）

▲梅花心易即座考（羽化仙人著神誠館藏版）兩來世に梅花心易なるものあつたが年代既に久しく大正の今日に適應しない處があるので編者に於て增補されてゐる斯道熱心家は本書に依り熟練正鵠を得て百中を實驗さるゝ事をお薦めする（一圓五十錢東京本郷區湯島四神誠館）

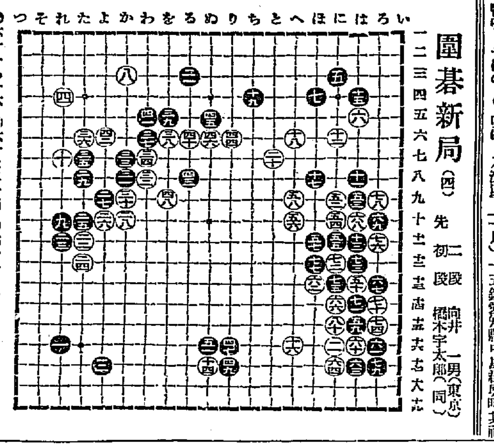
▲女性（十二月）何時もながらムラがなくステッディリーに努力して居るのが本誌の特色である殊に本號は十一月號より更に一層の進境を示してゐる（五十錢大阪東區谷町五プラトン社）

▲金の星（十二月）讀物に於ては他の少年少女雜誌に劣らぬ設限振りを見せてゐる本誌は本號に於ても各大家の童話童謡を始め傳說物語を載せてゐる尙ほ新年號には岡本歸一先生のおとぎ影畫雙六の特別大附錄を添へるとの事である（三十錢東京市外田端金の船社）

▲東亞法律新聞（十一月十五日）二十錢京城明治町二其社▲簇蜂界（十一月）十五錢愛知縣中島郡奥町其社

圍碁新局（四）

先 二段 向井一男（東京）
初段 橋本宇太郎（同）



●六十一 ろ十六　○六十二 ほ十三　●六十三 は十七　○六十四 に十七　●六十五 に十三
○六十六 に十四　●六十七 ろ十三　○六十八 は　●六十九 ろ　○七十 ろ十四
●七十一 は十四　○七十二 に十二　●七十三 は十二　○七十四 ろ十九　●七十五 に十三
○七十六 ろ十一　●七十七 ほ十二　○七十八 ろ九　●七十九 ろ十七　○八十 に十五

高級婦人藥

命の母（いのちのはは）

女一代忘るべからず離すべからず

婦人一代の内には大抵一度は罹る血の道、子宮病に數十年の實驗を積むで成れる高級藥は「命の母」……

主効
子宮病、血の道の人
白帶下に苦しむ人
月經不順の人
四肢腰冷に苦しむ人
常に頭痛に惱む人
下腹引吊り痛むむ人
產前、產後、流產の人
ヒステリーの人

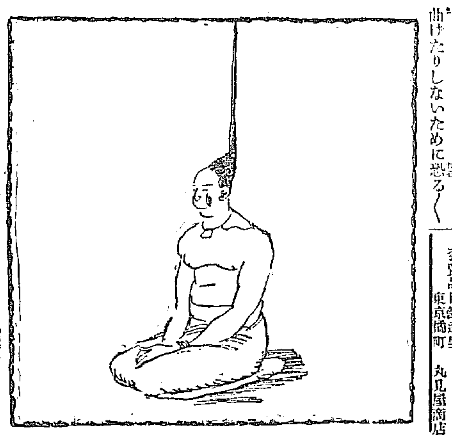
價格 五十錢 一圓 二圓 三圓 五圓 十圓
萬國到る處の有名藥店に在り
東京（電京三〇一番） 大阪（電北四三番） 笹岡省三藥房

はい ろくまく 病

請合藥 百藥 壹週間分 並五圓 特十圓
咳を鎭め 熱を去め 盜汗を止め 食慾を進め 安眠せしむ
本劑の主藥は治肺として最有効と確定せられ歐米各國の病院は云ふに及ばず我醫科大學に於て賞用さる

發賣元 東京日本橋通四丁目 大阪三休橋北詰 有田ドラッグ
責任製劑者 東京 大阪 有田音松

專賣所 京城南大門外 同 黃金町電車通 同 鐘路十字街 同 龍山練兵町
請合藥に付他の藥店に販賣を許さず
全國到る所の有田ドラッグにて買取あれ



ミツワ家庭常識文庫十一・十一

棒立の結髪

下髪の反對の上げ髪 恭しく起居動作する

喜多村緑郎談

日本では毛髪の結ひかたがなか／＼巧妙で、世界でも有名なさうでございます。男子の結髪は今では廢れましたが、婦人の結髪はます／＼發達して、まことに美術的に優雅でございます。さて、所變れば品變るとか申しますとほり、南亞弗利加州ロデシヤ國のメシエケレボイといふ蠻人は、男子が皆珍妙な髪の結方をして居るさうでございますが、圖にもございますとほり、此の毛髪は、昔日本にありました下髪の反對に、上の方に棒立をして居るのでございます。此のやうにいたしますには、入毛を用ひまして、鬢附油のやうなもので、毛髪を固めて尖らせるのださうでございます。滑稽なことは、此の棒立の髪を折つたり曲げたりしないために恐る／＼起居動作に氣をつけて居る樣子なさうでございます。私の經驗いたしました美身法をお話申しませう。生彩に富んだお化粧の施せますやうに、先づ地肌を立派に整へますことは、誰方にも御必要なだけに、御參考にも相成らうかと存じます。毎朝の洗顏、婦人の入浴に、湯水に潤ひました肌膚へ、常で溶きましたミツワ石鹸の雪のやうに白い泡沫を塗りまして、タオルや手拭でゴシ／＼擦るやうなことをせずに、袋で靜かに撫でますと、汚垢は此の石鹸獨特の秀れた作用で、吸はれるやうに泡沫に混つてしまひますから、それを湯水で洗流しますと、汚垢はサラリと落澁して、あとには立派な肌が生れます。なほ常備では、知識階級の御婦人様方が、處方公開、內容明示の名藥として知られたミツワ婦人湯藥を持藥にお用ひになつて居られますが、本藥を常用いたしますと、麗しく若やいだ肌合になりますと共に一切の御婦人病を全治するのでございます。

家庭治療法 小山田醫學士編 特價金五拾錢を添へ御申込次第進呈

口梅島昇曰く 毎朝洗顏をすましましたあとで、頭髪用香水のミツワ月の雫を頭の地にたらしまして、刷毛で擦つて置きますと、床しい芳香と共に快よい爽かさが頭の地に滲みまして、晴々とした愉快な心持で終日すごせますのみか、過剩な髪脂を防ぎ、毛髪の色澤を美しくするのでございます。

發賣品目錄送呈 東京橋町 丸見屋商店

口花柳章太郎曰く 一種獨特の床しい香料として、愛好の的となつて居りますのは、ミツワ香湯でございます。本品は從來の匂袋を科學的に改善しましたもので、一時の香水と違ひ、一年以上も芳香を保ちます逸品で、紙入や懐中鏡に入れて置くに適はしく又は簞笥の抽斗に入れて置きますと床しい移香がし虫害も防げます。

ミツワ雪の雫 白粉下として宜しく 肌理を細やかにする 芳香 健康 五拾錢入 壹圓六拾錢入

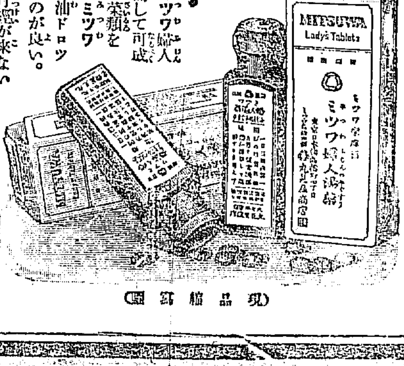
最も服用し易い錠劑の婦人藥

小平理學博士監督製劑
處方公開ミツワ家庭藥三十五方の內

○ミツワ婦人湯藥（みつわ・ふじんのみぐすり）

適應症候
血の道、頭重、頭痛、逆上、眩暈、貧血、月經不順、腰痛、下腹痛、白帶下、膣炎、子宮內膜炎、子宮外膜炎、喇叭管炎、卵巢炎、姙婦並產婦急病。

處方及び用量の詳細は說明書にあり
定價 百錠入 金五拾錢 三百錠入 金壹圓卅錢



（現品縮寫圖）

婦人病の症狀と療法

▽血の道（ヒステリー）＝神經が過敏になり、妄に興奮し、感情が變り易く、悲觀煩悶し、嫉妬深くなり、我儘になり、頭は重く或は痛み、顏色が惡くなり、時には眩暈がして、眼が見えなくなつたり、耳が遠くなつたり、平常好まぬ物を嗅ぎたがり又食べたがりして、胸苦しく、心悸亢ぶり、呼吸も促り、夜も眠られず、食慾は減り、便通は思ふ樣に無く、月經は不順になり、手足が冷える、斯かる場合には精神の過勞を避け、感情の亢ぶらぬやうにし、ミツワ婦人湯藥を服むに限る。

▽冷性（貧血）＝顏色が蒼褪め、唇や眼瞼結膜が淡紅色になり、僅に動いても呼吸が促り、心悸が亢ぶり、頭痛や胃痛を訴へ往々耳鳴を發し、夜も眠られず、心身は疲れ易く、食慾は減り、酸い物を欲しがり、便は秘結し月經は不順となり、足踝や眼瞼に浮腫が來る、斯かる場合には、過劇な運動を禁じ、ミツワ婦人湯藥を服むに限る、而して可成牛乳、鷄卵、綠色の野菜類を攝り、滋養料としてはミツワ規那鐵葡萄酒や複方肝油ドロップスなど鐵を含んだものが良い。

▽月經不順＝月經が來ないで、鼻から血が出たりして、頭痛や腰痛があつて、胸苦しく、胃腸が害はれる無月經。月經のとき、初から出血が多く、或は月經中出血が止まるやうになつては更に非常に貧血して頭痛、耳鳴等がして、ヒステリーに陷る月經過多。月經前から或は月經のときに子宮が痛み、腰が吊り、下腹が重く、食慾が減り、頭痛がして、惡心や嘔吐を催し、心悸の亢ぶる月經困難。是等の場合には靜に寢て居て精神を使はず、ミツワ婦人湯藥を用ふるに限る。

簡易な用法
本藥は錠劑にしてあるから、彼の振出し藥のやうに、煎じたりする手數がかからず、その上に苦い味も無く、すぐに嚥下して、それから溫かい湯を飮めば、それで十分効くので、どんな藥嫌ひの人にも極く手輕に何の苦も無く服めるのである。

○ミツワ婦人湯藥の効能と用法

ミツワ婦人湯藥は一般婦人の體質に鑑みて、其の日常の生活に於ける精神的及肉體的の異狀を豫防或は治癒することを目的として調製したもので、鎭靜、鎭痛、下瀉、補血、强壯の五つの作用を具へてゐるから、以上の如き疾病に對して、效驗頗る的確である。それに本藥は錠劑に製つてあるから煎じたりする手數が無く、其の儘嚥下して後、溫湯を飮めば宜いので、苦いとか厭な味を感ずることが無くて、不快無く服めるのである。

▼如斯人は◎ミツワ婦人湯藥を用ふべし
一、血の道の婦人
一、冷性の婦人
一、手足や膝腰の冷る婦人
一、神經過敏の婦人
一、感情の變り易い婦人
一、興奮し易い婦人
一、妄に悲觀する婦人
一、頭の重く痛む婦人
一、心悸の亢ぶる婦人
一、逆上る婦人
一、眩暈する婦人
一、眠られぬ婦人
一、ヒステリーの婦人
一、冷性の婦人
一、顏色の蒼褪めた婦人
一、月經の滯る婦人
一、月經の多過ぎる婦人
一、月經の不順の婦人
一、白帶下のある婦人
一、腰や下腹の痛む婦人
一、子宮內膜炎、喇叭管炎、卵巢炎の婦人

白帶下其の他婦人生殖器病に卓効ある

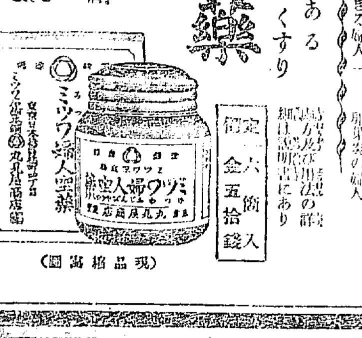
◎ミツワ婦人坐藥（みつわ・ふじんびやうのくすり）

適應症候―白帶下、膣加答兒、子宮內膜炎、子宮外膜炎、子宮炎、喇叭管炎、卵巢炎。

月經中や產後の不攝生、感冒又は淋疾などが原因となつて、烈はしい白帶下を洩らし、膏に局部が痛むのみでなく、腰から股が吊るやうに痛み又下腹が重くなり、捩られるやうに痛みなどする種々の婦人生殖器病には、ミツワ婦人坐藥を每夜一個宛挿入すると卓絶の効果がある。それに兼てミツワ婦人湯藥を內服すれば其効驗は尙一層著るしい。

▼如斯人は◎ミツワ婦人坐藥を用ふべし
一、白帶下のある婦人。
一、子宮の痛む婦人
一、子宮病の婦人
一、膣炎の婦人
一、喇叭管炎のある婦人
一、卵巢炎のある婦人

處方及び用法の詳細は說明書にあり
定價 六個入 金五拾錢



（現品縮寫圖）

小山田醫學士編 家庭治療法（全一冊）郵券にて金五拾錢を申込あれば進呈す。
全國到る處の藥舖其他にて取次販賣す。最寄に取次店なきときは本舖より直送す（郵券代用不苦）。
振替貯金口座東京七一〇　發賣元 ミツワ石鹸本舖 東京橋町 丸見屋商店

11·1